



①

S 1.1.1.0-54 2156 002

REEL No. A-0259



アジア歴史資料センター

極秘

支那事情第九號

對英律租界檢問檢索ノ最近ニ於
ケル狀況ニ關スル件報告(通牒(第三五報))

加藤公使 昭和十四年七月十四日天津憲兵隊長菊池 覺

杉原保長

要

支那人ノ出入狀況

檢問所七ヶ所ニ於ケル出入支那人ハ一日平均六、七人ニシテ逐次遞減シツヽアリ

ニ物資ノ出入狀況

物資ノ出入ハ著シク阻害サレアリト雖モ陸上ハ「トラック」水上ハ艦船ニ依リ搬入日常生活必需品ハ辛ツシテ充足セラレアリ

三英佛側ニ及ホシタル影響

凡有方面ニ大ナル打撃ヲ與ヘタルモ就中經濟上ノ打撃其ノ最タルモノアリ
ノ治安上ニ及ホシタル影響

治安上特異ノ事象ヲ認メサルモ警備強

天保社

高

S 1.1.1.0-54

2158

S 1.1.1.0-54

2157

003

REEL No. A-0259

0000

アジア歴史資料センター

化ニ對シテハ相當苦慮シアリ
又經濟上ニ及ホセル狀況

外人華人之火小商社及下層華人ハ何レモ
營業不能或ハ生活困難ニ陥リ租界外移

轉漸増シツアリ

四租界ニ於ケル反英運動ノ狀況ト効果

ハ反英運動

租界内ニ於ケル反英運動トシテ表面化セル
モノナキモ一般反英運動ハ租界内ニ浸

潤シ華人巡捕一般支那人ニハ斷カラサル
動搖ヲ來シアリ

四反英運動ノ効果

華商ノ不賣同盟巡捕ノ辭職一般華人ノ
引上等相當ノ効果ト反響音ヲ齎シツアリ

五天津ニ於ケル米俸例ノ態度

ハ佛

英ト歩調ヲ失ニスルニ表面對日協調ヲ保
特シテ磨擦ヲ避クルノ態度ニアリ

S 1.1.1.0-54

2160

S 1.1.1.0-54

2159

004

0009

REEL No. A-0259

アジア歴史資料センター

月日	出入華人總數(冊)
7/1	8317
7/2	7703
7/3	6982
7/4	6099
7/5	7193
7/6	5997
7/7	6121
7/8	6718
7/9	7966
7/10	7341
7/11	7333
7/12	6565
7/13	4395
7/14	5211
7/15	5368
7/16	5642
7/17	5047
7/18	4259
7/19	4256
7/20	4268

平均一七六一一人ナリ
 自七月一日
 至七月二十日 間ノ陸上檢問所(七ヶ所)出入華人
 八九表ノ通りニシテ(日平均六、六九人)一ヶ所總

一 支那人ノ出入狀況
 尤記

S 1.1.1.0-54

2162

狀況尤記報告「通牒」ス

後ナルヘシ

集中制ノ効果並影響ノ現ハシハ一ニヶ月

明瞭ナラサルニ極メテ僅少ナリ

六為替集中^制後ノ實績

同ヲ希望シアリ

英ニ對シテハ同情的態度ヲ以テ有利ノ轉

四米

S 1.1.1.0-54

2161

005

ニ物資ノ出入状況

英佛租界内陸上貨物搬出入路ハ萬國橋(佛界)
英國競馬場西検問所ニシテ自七月十一日
間ニ於ケル搬出入状況ハ一日平均

搬入	搬出
トラック 四八台	トラック 一三〇台
馬車 一〇〇台	馬車 一一三台

ナリ

海上貨物搬出入路ハ英佛租界碼頭(天連碼頭)

頭日本橋検問所)ニシテ自七月十一日
間ニ於ケル(日平均)出入船舶ハ各六隻ニシテ積載貨物水陸共搬
出ハ綿類ヲ主トシ搬入ハ日常食糧物資等生
活必需品ナリ

而シテ之等搬入積載貨物「トラック」及馬車ノ
検問所通過ノ為停留所要日数ハ二日乃至四日
(萬國橋検問所ハ三四日、競馬道検問所ハ二三日)ヲ要シテ
搬入シ得ル状況ニシテ果實類ニハ腐敗ヲ見ルモノ
アリテ租界内食糧物資ノ昂騰ハ必然的現象ト

S 1.1.1.0-54

2164

S 1.1.1.0-54

2163

006

認メラル

斯ル狀況ニアルヲ以テ密搬入違反及之漸増シ監
視哨ニ於テ発見セラル、之ノ

自六月十一日間ノ違反発見件数ハ十三件

至七月十日間ノ違反発見件数ハ十八件

ニトリアリ

以上ハ水陸検問所ニ於テ統計ニ表ハレタルモノ

ニシテ此ノ外軍用「トラック」及英艦船ニ依ル食

糧物資ノ搬入ヲ以テ補給シタル現況ナリ

六月十日ニ直ル間各検問所ニ於テ英佛租界物
資流入狀況ヲ擧ケレハ凡入如シ

S 1.1.1.0 -54

2166

S 1.1.1.0 -54

2165 007

REEL No. A-0259

アジア歴史資料センター

考 備
 二 佛軍隊依リ毎日各車輛搬入セラル、貨物野菜類ヲ含ム
 一 船舶ニ依ル搬入ノ判明セル分ヲ含ム

月日	品目	パン粉	野菜	果實	鶏卵	牛乳	飲料	石炭	セメント	煉瓦	雜貨	油類	其他
7/11	27,519 袋		梱	60梱	89箱	512	70箱	150噸	70噸	30,000個	梱	500 ガロン	
7/12	82,637			45	356	757	1,925	200	50		270	2150	豚毛 370梱
7/13	27,320		105	6	70	161		160	32	28,000	200	1500	
7/14				30	473	48		200	75	25,700		2079	鉛管350梱 鉄材450梱
7/15	31,122		30	60	70	532	140			15,000		1700	紙400梱 麻564梱
7/16	8,060		61	30	200	242		361		36,200	280		4770本 鉄筒1722
7/17	38			105	171	427				35,000	400	1440	紙 1500梱
7/18	7,981		30	105	38	490				38,000	300	1270	
7/19	33,000			60	354	651		160		28,600		1150	374本 紙540梱
7/20	37,480			150		400		202		25,000		1200	
合計	255,157		226	551	1821	4420	2135	1433	227	261,500	1450	12,589	
一平均 日 均	25,515		2.6	65	182	442	213	143	22	26,150	145	1258	

S 1.1.1.0-54

2167

6

008

REEL No. A-0259

0013

アジア歴史資料センター

三 英佛ニ及ホタル影響

租界封鎖ニ依リ英佛ニ及セル影響ハ政治經濟治安上凡有部門ニ大ナル打撃ヲ與ヘタルカ就中治安經濟上ノ打撃ハ其ノ最タルモノト認めラル

(一) 治安上ニ及ホセル影響

の英

租界警備強化ノ為天津駐屯英軍(旅團少將J.E.ゴッリー)麾下ハ〇〇名ヲ主体ニ英

工部局巡捕(局長R.H.デニス)傘下約七〇〇名及租界内華人及各國僑民ヲ以テ義勇隊ヲ組織シ警備用自動車隊巡邏隊ヲ隨時巡廻セシメツ、アリ又兵營工部局其他主要箇所ニハ機関銃等ヲ布設シ要人邸宅要所ニハ警戒巡捕ヲ増員專ラ租界警備強化ニ任シアリ
謀知セル處ニ依レハ有事極東艦隊又ハ他ヨリ派兵説アリタルモ現在迄ノ處増兵等

S. 1.1.1.0-54

2169

S. 1.1.1.0-54

2168

009

無ク僅カニ極東艦隊ノ一部リ隨時居留
民保護ヲ名トシ食糧物資ノ補給ト情報
連絡ノ為天津英國碼頭ニ入港數日滞在
後他艦ト交替整備ノ在ニ當リカリ之ヲ
要スルニ英ハ有事在津米佛ト聯合防備ノ
協議完了シタリトノ情報アルモ現場ハ飽迄
保守的租界整備ノ範疇ニ在ル狀況ナリ
斯ル狀況下ニ於テ英租界在任英人家族
等ハ問題容易ニ解決性無ク重慶裡ノ租

S 1.1.1.0-54 2170 010

界内起居ニ堪ヘス一先北戴河ニ出テ推
移ヲ見極メントシ英國汽船ニテ水路北戴
河ハ移動セルモノ七月五日現在六一四家
族九八二名ニシテ例年ニ比シ稍減少シア
ル又之ハ成行ヲ憂慮シ婦人子供ノ一部
ヲ避暑セシメ家主ノ多クハ租界内ニ踏止
マリアル現象ト認めラル
又一般英佛租界華人中將來ノ不安ト物
價昂騰等ニ支ヘ切レス華街ハ移轉シタル

S 1.1.1.0-54 2171

者相當アリ目下詳細ハ調査中ナリ
其他巡捕ノ辭職者漸増ノ傾向ニ在リテ
租界統治並治安上相當影響ヲ與ヘタル事
ト認ラル(本項ハ反英運動ノ効果蘭駐アル事
以テ後記ニ詳述ス)

(2) 佛

檢問檢索開始前ニ比シ警備ヲ強化シタル
モ軍隊ノ出動巡捕ノ物々シキ警備狀況
ヲ認メス

佛ハ飽迄對日刺戟ヲ避ケ我ニ協調的態
度ヲ以テ緩和策ヲ求メトスルノ態度ヲ窺
知セラレ飽迄滿ツルヲ待スノ態度ヲ感得セシ
勿論今回ノ檢問檢索主旨カ我當局數次
ノ聲明ニ在ル如ク英ヲ目標トセルモノニシテ
佛ハ地域的關係上止ムナキ環境ニアル我方
ノ真意ニ則リアル莫ハ具逃シ難キ處ナリ
(二) 經濟上ニ及ボタル影響
租界隔絶後英佛兩租界居住外華人商社ノ

S 1.1.1.0-54

2173

S 1.1.1.0-54

2172 011

動向ハ開始後一週間ハ日和見の態度ニ見
 受ケラレタル我方ノ態度強硬ナルト客觀的諸
 條件ノ変化トハ英佛租界内ニ於ケル商社
 ノ活動不可能ナルヲ悟ラシメ外人商社ノ伊租
 界特別區(華街)ヘノ移轉或ハ出張所ノ開設
 華人商社ノ日華街ヘノ移轉ハ漸増ノ傾向
 ヲ示リ將來更ニ遞増ノ傾向ニアルヲ華街ノ
 家屋拂込シアル為意ノ如ク進捗セサル現況ニ
 アリ 移轉商社銀號ノ主ナル狀況ヲ擧ク

S 1.1.1.0-54 2174 012

レハ
 銀號ノ狀況

家屋倉庫ノ拂込並豫金者ノ大部カ租界内
 ニ居住シアル關係上移轉ハ相當困難ヲ傳ヘ
 ラレアリシカ關係方面ノ斡施等ニ依リ逐次移
 轉シツヘアリテ判明セルモノ左表ノ如シ

名稱	資本金	移轉	先	移轉前所在
泰和	八万円	特ニ區慶昌和		佛界
大信	十万円	伊租界二馬路文記信託内		
謙義		針市街萬義顏料莊内		
廣餘		目下物色中		

S 1.1.1.0-54 2175

(2)

商社ノ状況
輸出輸入業者共ニ租界隔絶ト輸出爲替全

功成	元興	源達	繁盛	益興	和生	和性	徳成	瑞昌	廣利
			十五万円	二十万円	二万円	八万円	十万円	十六万円	〃
	河	〃	〃	華	〃	本店日本租界	〃	〃	〃
華	衛			衛					
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

S 1.1.1.0-54

2176 013

面的集中見込トニ依リ租界外ヘノ輸出ヲ
餘儀無クセラレ輸出業者ニ次キ輸入業者ト
漸次移轉ヲ開始シテ六月末調査セル移轉
者二十四社(独一ニ支五英一米一其他五)ニシテ
状況左表ノ如シ

國別	名	稱	移	轉	先
独	アドルフ	グリエウ	會社	我租界大馬路	道貨棧德利洋
〃	ブリメン	ニコロ	アル	アンド	チヤ
〃	イナト	レイ	デグ	コン	ハニ
〃	チヤイ	ナ	アメリカ	カン	ラン
〃	コン	ハニ	米	支	社
米	旭	衛	井	上	洋
					行

S 1.1.1.0-54

2177

支	イデ。ペンデントトレイディングカン	旭街井上洋行内
支	イーストイナキスポートプロデ	特別一區中街一〇二
支	ニス公司(支輸出公司)	特別一區ウーシイ街四號
支	エヌプロダク	特別一區ゴタン街十三號
支	ルータープロダク(魯麟洋行)	富陽街雅利街内佐木氏分
支	スミッドカンパニ(興華公司)	嘉街二
支	サンシグレイス(裕豐公司)	淡路街三河南洋行内
支	シイベルヘグター公司	特別一區五路路號(五路路廠)
支	セミセン(禮臣洋行)	特別一區キヤナルロード七號
支	天津安利出口洋行	特別一區河南路三
支	ウイリーイフベン	芙蓉街(津飯庄五号空)
支	ゴヤントイデングカンパニ	伊太利バンド光華油行内
支	クルストアルバース	
支	「フアメスター」(福徳洋行)	右 全

S 1.1.1.0-54 2179

独	支那輸出入及銀行	特別一區華安街四號
独	「イナキス」(トアトア)和	
独	「ト銀行會社」(謙信洋行)	
独	カロワイス會社(礼和洋行)	特別一區五路路
独	「ハンス」(ソック)	特別一區五路路(義榮興發街)
独	「ヘント」(トレイディングカンパニ)	日本租界大和街(義泰金屬
独	(亨通貿易有限公司)	公司内)
独	「ボウケート」(レディングカンパニ)	租界北首(漢李公祠中街自
独	(合記公司)	來水胡同十六號
独	「イギベリ」(ソック)公司	河東義租界六馬路十号
独	「メルケヤ」(トス)公司(義最時)	特別一區馬廠路
独	「イン」(リカルゲミカルイン)「ゴト」	特別一區(可)一八
独	(英商)「内門洋碱有限公司」	

S 1.1.1.0-54 2178 014

以上ノ外移轉セサルモ華街ニ出張所又ハ支
店ヲ有スルモノハ主カク全所へ移シテ天津
津ノ上水道ヲ殆ント掌握シタル師界所在者
安自來水公司ハ中心事業ヲ華街北馬路ノ
全社支店ニ移シ事務ノ遂行ニ努メツアリ
銀號等ニ在リテ本據ハ依然移轉セサルモ事
業復活ノ爲華街方面ニ適地ヲ物色スル者アリ
所謂函股掛ケニシテ此ノ種ノ傾向ハ更ニ
激増スルモノト認メラル

13

S 1.1.1.0-54 2180 015

(三) 租界内有力會社ノ苦境狀況

英佛租界封鎖ニ依ル原料入手難ト販路遮
断ニ依ル影響ハ各方面ニ相當ナル打撃ヲ
與ヘアリテ當局へ打開陳情ヲ爲ス者アリ又
會社方面ニ在リテハ正式陳情ハ國策上之ヲ
控ヘアルモ内情ハ極メテ困憊セルモノアリ

英國代表的國策會社輸出入貿易船塢會社
怡和洋行(ジャパニマチン)
太古洋行(バタヴィア)

S 1.1.1.0-54 2181

ハ香港上海等ニ本社ヲ有シ所有船舶七十分
隻乃至百隻ヲ以テ北支ニ於ケル海運貿易
ニ任シアルモノナルカ租界封鎖後運航意ノ如
クナラス加フルニ碼頭苦力ノ減少(檢問開始)週
間前後ハ平常ノ五分ニ減少現在尚開始前ニ比シ減
少シアルモ現況ハ船定運延セル為却テ調節セラレ
タル形ナリ等ニ依リ荷揚不能ノ為塘沽沖ニ
停船ヲ見タル事アリ現在ハ兩社共配船替
等ニ依リ辛ウシテ就航ヲ繼續シアルモ運送力

S 1.1.1.0 -54 2182 016

ハ平常ノ五ニ激減セル模様ニテ從ツテ輸
出向ケ滞貨ハ各倉庫共相當充滿セル現況
ナリ

2183

最近怡和洋行邦人社員ハ當隊員ヲ介シ特
三區碼頭ノ使用ニ就キ當局ノ態度ヲ打診
セリ租界外航通路ノ復活ニ吸ヒタル有様
ヲ窺知セラル
斯ル狀況ニテ兩社ノ蒙レル損失ハ相當大
ナルモノト認めラル

S 1.1.1.0 -54

右ノ外英佛租界内有力會社中維持困難ニ
 陷リ當局ニ陳情セルモノヲ擧クレハ左表ノ如ク
 大會社ニシテ斯ル狀況ニ就キ他ハ推シテ想
 像ニ難カラス

英租界 海大道 英商 光復土地 公司	資本 三万兩	半口 境 狀況	英商有力會社租界簡絶ニ伴フ苦境ヲ當局ニ陳情セル 狀況 本社八十分元ノ資本ヲ以テ英佛租界 内ニ宅大ナル土地ヲ有シアルカ今及租界封 鎖ニ爲家屋手入レニ要スル各種建築 材料入手難ニ依ル修繕不能及家屋貸
--------------------------------	-----------	---------------	--

S 1.1.1.0-54 2184 017

英租界 六六路 (米商) 漢土洋行	資本 百餘名	英租界内建築設計ヲ主トシ併セテ米 國製品ノ販賣ニ從事シ目下英租界 内四所ニ於テ倉庫任宅等ヲ請負セ 又百餘名ヲ使用中又ナルカ今及租界 封鎖ニ伴ヒ華街ヲ通勤工人ハ檢査檢 索爲通行ヲ阻害スラレ結果該作業 八分ト中止シ公ナキニ至リタルヲ以テ自 付者大部分ハ甚ナルカ租界封鎖ニ依ル 生活難ノ故ヲ以テ家賃滞納者續出等 依リ封鎖前二四二万元ニ達シタル收入 一部外人ノ納入ニ局限セラレ大打撃ヲ 受ケ此ニ自英當局ニ陳情シ對策考 究中ナリ
----------------------------	-----------	---

S 1.1.1.0-54 2185

英租界
海大道
永豐洋行

華人合弁ニ依ル輸送商ナルカ租界封鎖ニ依ル界外トノ交通路圓滑ナラサル為其機能ヲ停止セシメ使用人ハ殆ト解散シ目下僅カニ事務所ニ存シ時機到來ヲ待テアル現況ニアリ

S 1.1.1.0-54 2187

英租界
倫敦路
東方機器
有限工廠

既盛時
五六月
目下
數名

國米領事館ヲ通シ目下英當局對シ勞力補給方ヲ要請中ナリ

當廠ハ成後三十年ノ歴史ヲ有シ鉄工建築造船架橋及修理等ノ般ノ請負ヲ一手ニシテ受ケ事業既盛時五六百名ノ職ヲ使用シタルカ本年六月中旬租界封鎖セラレ租界内ノ船舶停船シ工事ハ停頓シ爲ニ維持難ト経費節約ニ爲職工給料半減セリ爲ニ華人職工徒多クハ離脱シ目下年期契約下在ル數十名ノ徒工カ就勞シタルモノ價昂騰ト材料難等ニヨル事業縮少ハ長期維持困難ニシテ打開策ニ苦心ナリ

S 1.1.1.0-54 2186 018

	佛市場	英市場	日本市場
牛肉 1ポンド	30セ	60セ	100セ
豚肉 1ポンド	26 "	48 "	48 "
鶏 1羽	120 "	150 "	150 "
鶏卵 1個	99 "	1 "	64 "
玉菜 1ポンド	10.5 "	28 "	12 "
蠶豆 1ポンド	11 "	25 "	18 "
馬鈴薯 1ポンド	15 "	16 "	18 "
蝦 1ポンド	15 "	26 "	10 "
林檎 1ポンド	96 "	40 "	40 "

(正金7月初旬調査)

S 1.1.1.0-54 2189

(四) 物價ノ騰貴状況
 諸物價特ニ食糧物資ノ高騰ハ檢問開始後
 ニ三割乃至二十割前後ノ状況ハ現在モ大差
 ナシ 檢問ノ緩和ヲ見サル以上大ナル變化ナ
 キモノト認めラル
 七月初旬正金調査ニ依ル一部物價表ヲ等
 クレハ左表ノ如ク日華街ニ比シ英佛租
 界ハ高騰シアリ

S 1.1.1.0-54 2188 019



右比表ニ於テ日本市場カ意外ニ高價ナルハ從
來ヨリノ現象ニシテ常ニ事アル毎ニ其ノ最高
價ニ便乘スル傾向アリ一部商人等ノ臨機暴
利カ一般市民ノ日常生活ニ影響スル處大テ
ルモノアリ

註 勿論物價之本質的檢討ハ聯銀券ノ兌換價ノ
問題、法幣対策問題等基礎的尙題插タリ
アルカ以テ一概ニ論スル能ハサル處ナリ

S 1.1.1.0 54 2190 020

REEL No. A-0259

0025

アジア歴史資料センター

四 租界内反英運動ノ狀況

租界内ニ於ケル反英運動トシテ表面化ハ見
ルハキモノナキモ一般反英運動ハ租界内ニ
モ浸潤シ華人巡捕一般支那人ニハ抄カラサ
ル動搖ヲ来シアリ

◎ 反英運動ノ効果

(1) 華商ノ不賣同盟ノ影響

英租界当局カ食糧物資補給手段トシテ
軍用トラックニ依リ界外ヨリ購買シ或

ハ第三國ヲ通シ之カ緩和策ヲ講シツハ
アル狀況ナリシカ最近反英運動ノ熾烈
化ニ伴ヒ右調達モ漸ク困難トナリ最近
上海香港方面ヨリ自國艦船ニヨリ搬入
補給シアリ

七月六日怡和洋行(C.P. & Co.) 旗ハ上海ヨリ
牛十六頭豚四十頭鶏一千羽ヲ天津ニ陸
揚セリ
尔後天津入港船舶ハ何レモ大小ノ食糧

S 1.1.1.0-54

2192

S 1.1.1.0-54

2191 021



物資ノ陸揚ヲ見サルナキ狀況ナリ
從來牛豚鶏等ハ何レモ現地ニテ調達シ
アリテ生牛生豚等ヲ運搬スルカ如キハ
見サリシ處ニシテ華人ノ及英不賣同盟
ノ影響ト認メラル

四 英工部局巡捕ノ辭職狀況

英工部局ハ支那側大衆ノ反英運動開始
以來華人巡捕ノ動搖ヲ慮リ種々優遇ニ
努メ来リシモ結局效果ナク六月二十六

日現在華人巡捕六八〇名中六十名ノ辭
職者ヲ見ルニ至リ大イニ狼狽シ上海自
國工部局ニ印度人巡捕ノ斡旋方打電アリ
其後モ辭職者漸次出現ノ有様ニテ目下
巡捕教習所ハ常時數十名乃至一〇〇名前
後教習ヲ受ケツヽアリト謂フ

斯クシテ天津ニ於ケル反英運動ハ今ヤ北支
全土ニ蔓延シ華商ノ對英不賣同盟トナリ華
人ノ排英思想ヲ昇揚シツヽアリテ英当局ハ

S 1.1.1.0-54

2194

S 1.1.1.0-54

2193 022

之カ防止ノ為相當舊心シアル現況ナリ

五 天津ニ於ケル英佛側ノ態度

佛ハ飽逆英ト協調的態度ニ出テ有時ニ於テハ英米ト共ニ起ツテ權益擁護ノ拳ニ出ツルモノト認メラル、又日本ノ威力ニ屈服セラル此際英ト不利ナル心中ヲ逃避スルハ底意ヲ窺ハレ對日協調ヲ保持シテ磨擦ヲ避ケル態度ニ出テ所謂滿ツルヲ待ス態度ニテ對日刺戟策ヲ遠サケアルノ狀況ヲ感得セラル

S. 1.1.1.0-54 2195 023

米又表面對日挑戟的企圖ヲ見受ケス英租界ヲ根據地ニ北支ニ有スル權益擁護ノ為英ニ追隨歩調ヲ共ニシアル狀況ナリ

之ヲ要スルニ兩國共眞意ハ打算上英ト協調シ英ヲ矢面ニ立テ、鼻息ヲ窺ヒ乍ラ密カニ平和的解決ヲ庶期シアルハ想像ニ難カラサル處ナリ

但シ裏面的策動ニ對シテハ予測シ難ク偷安ヲ許サ、ル處ナリ

S 1.1.1.0-54 2196

六、為替集中擴大後ノ實績

(1) 今回實施セラレタル全面的為替集中制ハ
三月十一日十二品目為替集配制ニ比シ及
響極メテ僅少ナリ

右ハ貿易商方面ニ於テハ既ニ今日アルヲ
豫想シ居タル為ナリ

而シテ實施後未タ日淺ク實際上ノ聯銀買
為替ハ未タ明瞭ナラサルモ極メテ少ナク
目下既契約分ノ無為替輸出ノ申請ヲ多數

受理シ之レカ整理(約一ヶ月ノ予定)ニ忙致
セラレアリ

(2) 右ニ關スル英國以外第三國銀行ノ動向

(1) 米國系銀行

當地米國商業會議所ノ懇懇ニ基キ多分
ニ協調ノ態度ヲ示シツ、アリ又米商人
ニ於テ是非共聯銀ニ協調シタキ意向
ヲ有シアリ目下ノ問題ハ米國政府ノ指
令如何ニ掛ハルモ十中七八迄ハ協調ス

S-1.1.1.0-54

2198

S 1.1.1.0-54

2197

024

ルモノト豫想セラル

④ 独逸系銀行

独逸系銀行(德華銀行)ニ於テモ全面的ニ
協調ノ態度ニアルモ外貨資金問題ニ関
聯シ米夕契約調印ノ運ヒニ至ラサルモ
近日中租界外ニ分行ヲ設クル事ヲ條件
トシ契約成立スルモノト觀察セラレアリ
⑤ 佛國白耳義系銀行
英國系銀行ニ追隨目下全然協調ノ意思

ナシ

(3) 支那側銀行ノ動靜

全面的ニ協調ノ意思ヲ有シアレトモ上海
法幣暴落及中南支向為替ヲ磅及弗建トセ
ル為實際ノ取引ハ極メテ僅少ナリ
金城大陸大申銀行ハ何レモ華街ニ進出
各業務共著シク繁榮シアリ
尚租界内ノ銀鋪錢鋪ハ租界隔絶後日華
街ニ分店ヲ設ケタルモノ約十軒ニ及ビ日

S 1.1.1.0-54

2200

S 1.1.1.0-54

2199

025

ニ増加ヲ示シアルモ適當ナル營業所無キ
爲進行意ノ如クナラサル狀況ナリ

(4) 其他

(1) 全面的爲替集中制實施以來天津分行ニ
對シ個人商ノ米店種々問合セ多数アル
外米商業會議所會頭独逸貿易商協會幹
事天津毛皮輸出入組合長等ノ來訪アリ
全面的爲替集中制ニ関シ説明ヲ聽取セリ
(2) 聯銀天津分行ニ於テハ英米独支各商業

會議所及總商會宛全面的爲替集中制ニ
関スル書類ヲ全制度發表ト同時ニ送付
シ既契約分ニ對スル各組合員ノ書類提
出ヲ要求セリ

(3) 貿易外送金トシテ一割ヲ保留スル事項
ニ對シテモ貿易商間ニハ何等ノ苦情ヲ
認メス

發送先

敬司、本參、天棧

S 1.1.1.0-54

2202

S 1.1.1.0-54

2201 026

別紙

北支為替集中制強化ト其反響

昨年三月北支ニ中國聯合準備銀行カ創設サレタ當初
ヨリ聯銀券ニ志ニ片其準ヨリ貿易通貨トシテノ機能ヲ
附與スル事ハ當局者ノミナラス多少共北支經濟ニ関心
ヲ有スル者ノ等シク熱望トシテ已マナカッタ所デアレ
此カ具体化ノ第一歩トシテ本年三月北支為替集中制
カ実施サレタ詎テアルカ此ラ僅カ十二品目ニ限ッタ主ナル理
由ハ之ニ因リ一般の物價基準ニ急激ナル変化ヲ與ヘ北支
ノ輸出入貿易ヲシテ俄ニ萎縮セシメサランカ為テアツテ理論的
ニ當然將來アラユル品目ニ拡張セラルヘキ運命ヲ此ノ時ヨ
リ擔ツテキタノテアル

S 1.1.1.0-54 2203 027

過去四ヶ月ニ亘ル実績ヲ觀ルニ遂ニ外國銀行側ノ協カヲ
得ルニ至ラナカッタカ一般外國商社ハ其ノ真意ト手續トヲ
了解スルニ及ヒ続々ト本行ニ殺到シ十二品目ニ關スル限リ
其ノ輸出ハ萎縮スル所ヲテ却ツテ事變前ヨリ増加ノ傾
向ヲ示シ六月末ニ於ケル當行天津青島兩支店ニ於ケル輸
出為替豫約高ハ百拾萬磅七十二萬米弗ト予想外
ノ成績ヲ示シ國內聯銀ハ売上ケタル分ハ百萬三千磅五
十八萬五千米弗ノ巨額ニ達シタノテアル
然ルニ外國銀行ハ此ノ事實ニ對シテ故意ニ目ヲ蔽ヒ租界ノ
特殊性ヲ利用シテ十二品目以外ノ貿易ヲ行フニ法幣
ヲ以テシ北支ノ物價騰貴ヲ激成スル素因ヲ作ツタ
即チ十二品目以外ノ輸出入貿易カ第三國向全輸出品
ノ約六割ヲ占メテアル為ニ之ヲ見返リトスル輸入貿易
カ北支ニ於テ占メテアル地位ニ相當固ニ強固ナル折柄崩落

S 1.1.1.0-54 2204

一途ヲ辿ル法幣ヲ以テ之カ決済ヲナシムルコトハ直チニ北支
物價ニ悪影響ヲ及ボスコトハ必然テアツテ不當ナル法幣
アレミアム出現ノ誘因トナリ延テハ北支通貨政策ニ最
悪質ノ妨害ヲ加ヘル結果トナツタノアル
斯クシテ凡ソル觀點ヨリ爲替集中制ノ全面的拡大強化
カ要望サルニ至リ愈々機熟シテ本月十七日ヨリ一切ノ輸出
ニ付爲替賣却證明ニ関スル聯銀ノ確認ヲ要スルコト、
ナツタ

今回ノ措置カ北支通貨貿易両方面ニ歴史的ナ一大転
機トナツタノアルカ殊ニ左ニ占ニ於テ有スル意義ハ重且
大テアル。即チ第一ハ昨年三月以來蔣政権下ニアル日
法幣ニ対シテ眞向ノ果敢ノ攻撃ヲ開始シテ聯銀券
着々ト日法幣ノ地歩ヲ奪ヒ遂ニ今回法幣ニ対シテ

最後ノ止メヲ刺シタルコト之テアリ第二ハ從來一部ニ兎角
ノ非難ノアツタ聯銀券ノ貿易通貨性ヲシテ遂ニ完全ナ
ル機能ヲ發起セシムルニ至ツタト云テアル
抑今回ノ集中制カ前回ト異ル点ニ関シテハ既ニ十二日附
当店メモヲ以テ解説済テアルカラ触レナイトシテ之カ当地
経済界ニ如何ナル影響ヲ及ボスカニ就テニ三考察シ
テ見マシ先ツ第一ニ氣付ク事ハ法幣アレミアムカ如何
ニナリ行クカト云フ問題テアロウ
理論的ニハ輸入爲替カ全部輸出トリンカスル以上外
人銀行ニ於ケル法幣ハ需要カ全ク消滅スル訳テア
ルカラ法幣アレミアムハ茲テ一應解消スルモノト見ラレル
然シテ下ラ實際ニハ未タ既約物ノ輸入品カ今後相当期
間ニ且ク到着スルモノト思ハレルシ一方外銀側ノ貿易
外送金ハ自由ニ認マラレテキルノテ法幣アレミアムカ全ク

S 1.1.1.0-54

2206

S 1.1.1.0-54

2205 028

解消スルニハ今少し時日ヲ要スル事ト思ハレル。次ニ今回ノ集中制強化ニ於テ輸出為替一割ヲ海外送金ニ振向ケラレタ事ヲアルカ北支ノ輸出替為約一億五千萬ノ内其一割約一千五百萬ヲ一先ニ片基準ニテ海外送金スルコトヲ認メタテ現在貿易外収入タル被仕向送金ヨリ外貨獲得カ不可能ナルカラ聯銀トシテハ此ノ種貿易外送金ノ全部ヲ賄フ必要ハ無イトノ見地ヨリ割出サレタ額テアツテ右ニモ北支在任第三國人ヲ裨益スル所ヲ決シテ尠クナイノテアル所テ輸出為替ニ対スルカバトシテ其ノ九割シカ輸入為替資金ヲ供給サレナイト云フコトハ必然的ニ其ノ差額一割ヲ輸入商カ負担スルコトナリ北支物價政策ニ逆行スルノ現象ヲ呈シハセヌカト云フ憂カアルカ右一

S 1.1.1.0-54 2207 029

割去々ハ飽ク迄暫定的ノ措置テアリ将来外銀カ全面的ニ協調シ来リ旧法幣市場ヲ完全ニ抑壓出來タ曉ニハ自然ニ解消スル問題テアルカラ今之ヲ深く追究スル必要ハ無イト思ハレルノテアル一部ニハ全面的為替集中ノ強行ニヨリテ北支ノ才三國貿易カ萎縮沈滞スルヤニ説ク人モアルカ斯ル懸念ハ過去四月三且ル十二日自ノ輸出実績ヲ見レハ直チニ米解スル問題テ唯何レノ因何レノ時モ然ルカ如ク統制其ノモノカ貿易ヲ窮蹙ニスルコトハ已テ得ヌコト云ハハナルマイ。此ノ結果トシテ考ヘラレコトハ南方ニ対スル密貿易ノ活潑化ヲ誘フ誘フ恐アルコトテ此カ取締ノ嚴重化ハ北支当局ニ課セラレタ一重要問題タルヲ失ハナイノテアル。切最後ニ外國銀行側ノ本制度ニ対スル態度テアルカ偶然トハ云ハ租界封鎖ト時期ヲ企シテ多クニ對シテ多クノ疑惑ト不満トヲ持ツヤルラ今俄ニ銀ニ協調シ来ルコトハ到底望メナイ状態テアル

S 1.1.1.0-54 2208

外銀側トシテハ本国政府が一志ニ并ニヨル貿易ヲ認メナイ以上如何トモ為シ難ク本制度ノ實施ニヨリ北支輸出貿易ヲ全ク失フモ亦已ムヲ得ストオシ半バ諦メ半ハ傍觀ノ態ヲ何レモ東京ニ於ケル日英會談が何等カ打南ノ途ヲ發見シテ吳レルコトニ多大ノ望ミヲ囑シテキルラシイ
之ニ反シ外國方面ハ單ナル品目ノ拡張ニ過ギズト見ル者多ク十月七日以後ハ輸出ニ對スル「カバール」ガ九割トナル所ヨリ實施施以テ一豫約ヲ取極メントスル者モ相當アリ當店ハ之等ヲ嚴重審査スルニ多ク之極メテキル有様デアル何レニセヨ前日ト全樣經過的措置トシテ善意且正當ナル既存契約ハ一定期間ヨリ限リ寛大ニ扱ハルハ蓋デアルカラ集中制ノ效果並ニ

S 1.1.1.0 -54 2209 030

影響カ實際ニ現ルハ今後一ニケ月先ノ事デアコソク
最後ニ當地ノ物價ニ及セル影響デアルガ將來ノ輸入減少ヲ見越シ早クモ當地重要商品ハシリ高傾向ヲ辿リソアリ殊ニ華人ノ換物思想ノ對象トナル綿糸布ノ如キハ素人筋ノ買物殺到ニ一齊暴騰ヲ演ジ賣人皆無ノ有様デアル
之ハ法幣ノ前途ニ對スル悲觀ヨリ生ジタ通貨不安ノ結果ト見ルヲ得ベク北支ノ物價ヲシテ一志ニ并ニ水準ニ持テ来ス為ニハ更ニ前途幾多ノ努力ヲ必要トスル次第デアル

S 1.1.1.0 -54 2210

東亞局

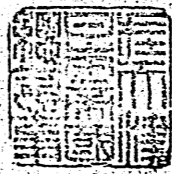
第一課

機密第二〇六號

昭和十四年七月二十日

在天津

總領事 田代重德



天津社

昭和十四年八月九日 授受

Handwritten signature

記録簿



分室

外務大臣 有田 八郎 殿

英佛租界内居住有産階級華人ニ對スル租界外
轉出工作ニ關スル件

本件ニ關シ何等御参考迄ニ別紙ノ通り茲ニ報告申
進ス

本信寫送付先

北京 濟南 青島 張家口 上海

S 1.1.1.0-54

2211

031

電信寫

ヤ

昭和14 二四四五七略

桑港 七月廿五日後發
本省 廿六日後着

情、亞
歐、米

有田外務大臣

佐藤總領事

第一二七號ノ一

天津問題ノ 一、依原則問題ニ關スル日英了解成立ノ報ハ東京及倫敦
報信ニ依リ當方面各報ニ掲載セラレ右ハ英國側ノ新ナル慰撫政策
ノ表レナリトシテ各方面ノ注目ヲ惹キ居ル處本協定ニ關スル一、二
紙ノ論評發表ノ由リ

「クロムケル」(二十五日)

英國政府ハ今回支那ニ於テ大規模ノ戰鬪進行中ナルコト及其ノ他

譯者

天報社
柳田

S 1.1.1.0-54

2212 032

電信寫

日本軍ノ活動ニ有利ナル條件ヲ認メ交戰狀態ニ關スル新例ヲ作リタ
リ本協定ニ關スル英側聲明ハ自國民及世界ニ對シ同協定カ文面通
リノモノニアラサルコトヲ納得セシメント努メ居ル節アルモ世人ハ
英國ノ事實上日本軍ノ在支自由行動ヲ認メタルモノト了解スヘシ九
箇條條約ノ解釋ニ依レハ在支日本軍ノ行動ハ何等ノ權利ニモ發足セ
ズ從テ今同ノ協定モ巧ニ權利ナル語ヲ避ケ居ルモ協定ノ文面ヨリ見
テ日本ハ其ノ欲スルモノヲ得タリト言フヘシ斯クシテ英國ハ天津ニ
於ケル自國ノ間目ヲ保タントシ多大ナル讓歩ヲ爲シタルカ右ハ結局
英國ノミナラズ他列強ニ對シテモ天津問題ニ幾層倍スル損益ヲ與フ
ハシハ解ク

S 1.1.1.0-54

2213 033

電信寫

昭和14 二四四六〇 略 桑港 七月廿五日後發
本省 廿六日後着 情、米
有田外務大臣 佐藤總領事
第一二七號ノ二

「ニューズ」紙上「トムソン」論評(二十五日)

今次日英協定ニ關スル東京及倫敦通信ノ間ニハ日本側及英國側
方ノ主張ニ大ナル隔キヲ示シ居リ前者ノ勝利呼ハリニ對シ後者ハ
日本軍ノ在支軍事行動ノ自由ヲ認メタル以外ニハ何等重要讓歩ヲ
爲シ居ラスト主張シ居ルモ此ノ點ハ日本側最初ヨリノ重要論據ナ
ルヲ以テ右ハ英國側ノ敗北テアル支那在留米國人ハ早ク本協定

S 1.1.1.0-54 2214 034

電信寫

ノ彼等ニ及ホスヘキ影響ヲ懸念シ本國政府ノ出方ヲ注視シ居ル處米
國トシテモ本協定成立ノ結果自ラ其ノ極東政策ニモ再檢討ヲ必要ト
スヘキニ米國ハ今日迄一貫シテ非承認主義ヲ堅持シ居リ日本ノ想像
ニル如ク米國カ此ノ際直ニ英國ノ現實的允諾ニ從フヘントハ思ハレ
ス尙英佛ハ本協定ノ成立ニ依リ獨)伊ニ對シ更ニ強硬ナル態度ニ出
テ得ヘント爲シ歐洲ニ於ケル兩國外交上寧口巧妙ナル策略ナリトシ
居ル模樣ナルカ一方獨伊側ハ英國ノ支那放棄ニ對スル露側ノ反動ヲ
極々警惕シ今後英露協定ハ一層影ヲ薄ムヘント懸念シ居ル事ノ如

在米各領事(ホノルル)ハ一層送セリ

S 1.1.1.0-54 2215 035

極秘

電信寫

其其云

昭和14 二四四二〇 (暗)

倫敦 七月廿五日後發
本省 廿六日前着

亞

有田外務大臣

第八六〇號 (極秘)

重光大使

天博記号

往電第八五七號會談ノ後「ハ」外相ハ新嘉坡ノ問題トハ全然關係ナ
キ事柄ナリト態々斷リタル上此ノ際「スピア」中佐ノ釋放及天津ニ
於ケル牛乳供給改善ニ付本使ノ斡旋ヲ得度旨熱心ニ依頼セリ本使
ハ本件ノ如キハ英國側ヨリ申出テラルル迄モナク東京政府ニ於テ配
慮中ノヨトト思考スト按抄シ置キタルカ東京交渉モ順調ニ進行シ
般の問題ニ付英國側ノ讓歩ヲ見テ聲明發表済ナル今日ノ「サイコロ
ジカル、モーメント」ニ於テ我方ニ於テモ「スピア」ノ釋放及牛乳

ノ點ノミナリトモ英國側ニ満足ヲ與フル様至急措置セララルコト交
涉ヲ進行ヲ圖ル上ヨリ言フモ極メテ望メンキ儀ト思考ス特ニ御配慮
ヲ請フ
尙「ハ」外相ハ東京會談ニ關シ兩國國交ノ爲ニ満足ノ感想ヲ洩ラン
尙此ノ上相互ニ努力ヲ切望スル旨述ヘ居タリ(了)

S 1.1.1.0-54 2217

S 1.1.1.0-54 2216 036

電信寫

ハ危険地帯ヨリ撤退スル機勸告スル

一、米國人カ撤退ヲ肯ンセサル場合モ之方保護ヲ移ケル

一、米國人傷害又ハ其ノ所有財産損傷ノ場合ニハ日本ニ其ノ責任アル

モノトス

(了)

S 1.1.1.0-54 2219 038

電信寫

ハ

昭和14 二四四三七 平 本省 七月廿六日前着 情

有田外務大臣 堀内大使

特情 華府第一二號

日英協定成立ニ依ツテ英區ハ日本ノ交戦状態ヲ承認スルニ至ツタカ
 米區カ之ニ對シテ如何ナル態度ニ出ルカハ注目サレテ居タ處廿五日
 有力ノ筋ヨリ得タ情報ニ依レハ米國ノ極東政策ニハ變化ナク假令日
 本カ米區ニ對シテ同様協定ノ調印ヲ求メテ來テモ之ニ應スル意圖ハ
 ナイトシテ居ル從テ米國政府ハ極東在住米人ノ保護手段ニ付従前同
 様ノ政策ヲ持續大體左ノ方針ヲ續ケルモノト見ラレル

一、日本軍カ新ニ進駐ヲ開始スル場合所在米國人ニ對シ國旗ヲ掲ケ又

S 1.1.1.0-54 2218 037

天
地
社
界
滿
洲

分室

東亞局

機密第一一四三號

昭和十四年七月二十六日



在天津

總領事 田代重德



外務大臣 有田八郎 殿

「天津英佛租界交通制限素圖」送付ノ件

今般當館ニ於テ執務參考用ニ作成シタル「天津英佛租界交通制限素圖」何等御參考迄ニ送付申進ス

本信送付先 外務大臣 大公使及在支各公館長

在天津日本總領事館

昭和十四年八月九日 接
別紙添附

天津
天
地
記
号

S 1.1.1.0 -54 2220 039

REEL No. A-0259

004

アジア歴史資料センター

天津英佛租界交通制限素圖

昭和十四年七月一日現在

- 凡例
- 工場 (Factory symbols)
 - 鐵道 (Railroad symbol)
 - 市街電車 (City streetcar symbol)
 - 市街乘合自動車 (City shared car symbol)
 - 渡船場 (Ferry terminal symbol)
 - 市境界線 (City boundary line symbol)
 - 租界特別區境界線 (Leased territory special district boundary line symbol)
 - 交通檢問所 (Traffic inspection post symbol)
 - 交通遮斷線 (Traffic barrier line symbol)
 - 日本人系工場 (Japanese-owned factory symbol)
 - 支那人系工場 (Chinese-owned factory symbol)
 - 第三國人系工場 (Third-country-owned factory symbol)

天津縣第二區公安局

天津縣第一區公安局



REEL No. A-0259

南 0042



REEL No. A-0259

0043

第 アジア歴史資料センター



REEL No. A-0259

0044

アジア歴史資料センター

電信寫

昭和14 二四七二二 略
新嘉坡 七月廿七日後發
本省 廿八日前着
岡本總領事

第一九二號

本二十七日南洋商報所報ニ依レハ當地米國總領事館員昨日陳嘉庚ヲ
往訪シ日英妥協ニ對スル同館員ノ質問ニ對シ(陳)
一、東京談判ノ條件ハ新聞發表以外承知セサルモ若シ中國ニ不利ナル
條項アレハ直接敵方ヲ援助スルモノトシテ華僑ノ愛國義憤ハ必ス
表示スヘク殊ニ青年層トシテハ示威反抗ヲ試ミントスヘキモ自
ハ斯カル場合之ヲ阻止シ對英友愛態度ヲ保持スヘシ

S 1.1.1.0 -54

2223 041

天津杜弁
海附

電信寫

三 協定内容ニ天津英租界ノ白銀ヲ日本ニ運搬スルコトハ考ヘ得ヘキ
モ滇緬公路交通ノ阻止、經濟的援助斷絶ハ英トシテ斷シテ承知セ
サルヘシ
三 在華僑組織ノ膨脹ニ伴ヒ華僑ニ偽組織(脱?)ノ傾向アリトモ見受
ケラレス汪派漢奸ノ少數潛入シ居レルハ肯定シ得ラルモ宣傳物
郵送等潛行運動ニ過キス當方面ニ於テ漢奸ノ公開的活動ハ斷シテ
其ノ餘地ナシ
四 馬來カ若シ日寇ヨリ侵襲ヲ受クルコトアラハ華僑ハ道義的精神ニ
基キ食糧、運輸等全力ヲ擧ケテ英ヲ援助スヘシ
云々ト述ヘタル趣ナリ右ハ勿論陳ノ主觀的意見ナルモ華僑ノ動向視

S 1.1.1.0 -54

2224 042

電信寫

察ノ發料トシテ御參考迄

(一)

S 1.1.1.0-54 2225 043

REEL No. A-0259

0046

アジア歴史資料センター

極秘

心

電信寫

昭和14 二四六六〇 (暗) 天津 七月廿七日發 亞、歐、通

本省 廿七日夜着

有田外務大臣

田代總領事

第五二五號

租界隔絶以來英國船ノ檢索ハ入港ノ場合ハ大連碼頭ニ横付又ハ停船
セシメ(中ニハ停船セサルモノモアリ)出港ノ場合ハ同所河流中ニ
停船セシメ之ヲ實施シ來レル處最近白河増水ノ爲流勢強ク出港船ノ
河流中停船ハ甚タ危險トナレル趣ヲ以テ二十三日英國側ヨリ右出港
船檢索新河(塘沽上流)ニ於テ實施方考量セラレタキ旨申込アリ
ルニ付二十八日當方ヨリ對案トシテ出港前英國租界碼頭ニ於テ實施
(巡邏船ニ依リ碼頭ノ反對側ヨリ乗船スヘキコトヲ提議シタル處

「ヂエミソン」ハ例ニ依リ大使ノ訓令ヲ要スト述ヘ直ニハ承諾セス
然ルニ貴電第二七三號ニ依レハ東京交渉ニ於テ英國側ハ碼頭ニ於ケ
ル檢索ヲ容認シ唐ルヤニ認メラルルニ付當方ニ於テモ此ノ上トモ
「ヂエ」ニ説得ニ努ムヘキモ東京及上海ニ於テモ夫々英國側ニ對シ
御折衝相成度シ
尙現狀ノ儘ニテハ事故頻發シ我方トシテモ對策ヲ講スル要アル次第
ナル方碼頭檢索實現ノ場合ハ出發後全然停船ノ必要ナクナルニ付英
國側トシテモ便宜多キ筈ナリ
北京、上海、英ヘ轉電セリ

天林和子

S 1.1.1.0-54 2227

S 1.1.1.0-54 2226 044

極秘

昭和14 二四七一四 暗 上海 七月廿七日後發
本省 廿七日夜着

情、亞、
歐、通

有田外務大臣

三浦總領事

第二一一四號

廿七日當地英字紙ハ上海英國商業會議所並ニ「チヤイナ、アソシエ
イション」ハ本國當局ニ對シ今次ノ日英協定ニ全面的反對ナル旨ノ
電報ヲ發シタル趣ノ倫敦電報ヲ掲載シ居ル儘右ニ依レハ同協定ハ天
津全英國人ニ對スル侮辱ヲ承認スルモノナリ同協定カ明確ナル字句
ヲ以テ何等カ制限セラレサル以上現在、將來ニ於ケル在支英人ノ行
動ハ日本軍ノ管理ノ下ニ置カレ其ノ解釋ノ儘ニ委セラルヘン即チ本
協定ハ英國カ其ノ支那ニ於ケル責任及法律上ノ地位ヲ放棄スルモノ

電信寫

ト解セサルヲ得スト言フニ在リ右ニ關シ當地「ファイナンス、コンマ
ース」紙主筆「ブレツクスベア」ハ島田ニ對シ前記決議ハ事實ナル
カ在留英商ハ全面的ニ協定其ノモノニ反對ナル論ニアラス唯協定成
立ニ依ル日英關係ノ好轉乃至天津ニ於ケル現在ノ事態ノ緩和ヲ期待
シ居ルモ若シ租界隔離措置カ依然緩和ヲ見サル時ハ更ニ態度ヲ強化
スヘク天津在留英人ノ引揚乃至軍艦派遣要求等ニ出ツヘキ氣配ナリ
ト語レル趣ナリ

北京、天津、青島、香港へ轉電セリ

天城松介
支竹

S 1.1.1.0-54

2229

S 1.1.1.0-54

2228

045

極秘

要旨

昭和14

二四八〇二

暗

シドニ

七月廿八日後發
本 省 廿八日後着

有田外務大臣

秋山總領事

第一六四號（館長符號披）

貴電第七七號ニ關シ（天津ニ於ケル英人檢索狀況ニ關スル件）

貴電ノ趣旨ヲ首相、外相ニ申入ルルト共ニ當地有力者ニ配布シ且有
力新聞社代表ヲ招致シテ發表セルカ「ヘラルド」紙ハ右全文ヲ掲載
スルト共ニ右ハ英首相ノ説明ト異リ甚タ無茶ノ事實否認ナリトノ編
者ノ脚註ヲ附シタリ本件ハ特ニ先月二十八日「チ」首相ノ下院ニ於
ケル「一婦人ヲ含ム十五人ヲ arrest セル」説明カ問題ニテ此ノ際路
透電或ハ英首相ノ言明ヲ金科玉條トスル當地一般ノ信念竝ニ日本陸

電信寫

軍ノ墮落ヲ云々シ易キ點ヲ打破シ置ク事件トシテ甚ク有效ナリト存
セラルルニ付右一婦人ノ檢問ニ關シ天津英領事ノ釋明アラハ事件ノ
内容ト共ニ御同示ヲ請フ（了）

天津社

S 1.1.1.0-54

2231

S 1.1.1.0-54

2230 046

極秘

十四七八

天津租界問題ヲ契機トシテ發生セル支那民衆ノ排英運動ノ指導方針ニ關シテハ茲ニ七月五日大本營陸軍部參密第三五九號第一、對英問題ニ關シ各派遣軍ノ行フヘキ宣傳要綱第三項ニ於テ指示セラレタル所ナリ、然ルニ動モスレハ支那國民性タル雷同性並破壞性發露ノ結果トシテ在支英人ノ生命財產ニ危害ヲ與フル虞ナシトセサルノミナラス更ニ在支英人以外ノ外人ニモ波及スルコトナシトセス斯カル事態ノ發生ハ極力之ヲ避ケ度意見ナリ

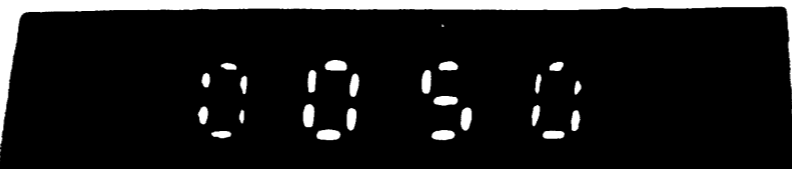
尙情報ニ依レハ「ソ」聯及重慶政府ノ如キハ右排英運動ヲ「テロ」ヲ加味セル一般排外運動ニ轉化シ以テ帝國ノ國際關係惡化ヲ企圖シアルカ如シ就テハ爾今占領地域内ニ於ケル排英運動ニ對シテハ該運動ノ目的ト全般ノ狀況トヲ考察シ且各軍ノ狀況ヲ考慮ノ上之

ヲ指導シ要スレハ之ヲ抑制スル等ノ處置ヲ取ラレ度
依命

尙對英運動ノ指導計畫及排英運動ノ實績ニ關シ報告相成度

S 1.1.1.0-54 2233

S 1.1.1.0-54 2232 047



治安維持

天津英國租界ハ支那ニ於ケル日本軍ノ利益ニ害アリト認めラルル如キ如何ナル方法ニ依リテモ利用セラレザルベク特ニ租界ヲ抗日共産分子ヲシテ如何ナル形ニ依リテモ利用セシメザルコト

天津方面治安維持ニ關シ英租界工部局ハ

現地日本軍ト協力スルコト右ニ關シ執ララルベキ主タル具体的措置左ノ如シ

- (イ)抗日共産分子取締ニ付日本憲兵ハ英租界内ニ於テ英工部局警察ト共同シテ所要ノ措置ヲ執リ得ルコト
- (ロ)英租界内ニ於テ抗日共産活動ノ嫌疑ニ依リ逮捕セラレタル者ハ直ニ日本軍憲ニ引渡スコト

秘

1

松平内大臣
秘書長
七二七

青木中
林

2

- ✓(イ)英租界工部局警察内ニ日本軍連絡將校ヲ置クコト
- (ロ)英租界工部局ハ一切ノ抗日的施設、言動、文書等ノ取締ヲ勵行スルコト

✓(ハ)英租界工部局ハ抗日的職員ヲ罷免スルコト

- (ニ)船客及積荷ノ検査ヲ簡易ナラシムル爲支那官憲カ日本憲兵ト共ニ白河ヲ航行スル船舶ヲ臨檢スルニ付取極ヲ爲スコト
- ✓(ト)英租界工部局警察ニ留置セラレ居ル抗日犯人ヲ日本軍官憲ニ引渡スコト

三、英租界工部局ハ英租界内支那人ニ對スル天津地方支那官憲ノ司法權ノ行使ニ付協力スルコト右ニ關シ執ララルベキ主タル具体的措置左ノ如シ

S 1.1.1.0-54

2235

049

S 1.1.1.0-54

2234

048

- (イ) 英租界内支那人犯人及被疑者ノ捜査逮捕ニ付現地支那官憲ヨリ申出アリタルトキハ英租界工部局警察ハ支那官憲ト共同シテ捜査逮捕ニ當ルコト
- (ロ) 租界内ニ於テ逮捕セラレタル支那法令違反ノ犯人ハ直ニ之ヲ現地支那官憲ニ引渡スコト
- (ハ) 英租界當局ハ工部局警察ニ留置セラレ居ル支那人犯人ヲ現地支那官憲ニ引渡スコト

S 1.1.1.0 -54

2236

050

- (d). The B.M.C. to tighten up the measures for the control of all establishments, speeches, publications and other measures of anti-Japanese nature.
 - (e). The B.M.C. to dismiss anti-Japanese members of the staff.
 - (f). In order to facilitate the examinations of passengers and freight, an arrangement to be made for Chinese officials accompanied by Japanese Gendarmes to visit vessels navigating the Peiho.
 - (g). Anti-Japanese criminals now detained by the B.M.C. Police to be handed over to the Japanese Military authorities.
3. The B.M.C. to cooperate with the Chinese authorities in the Tientsin area in the exercise of their judicial powers, over the Chinese people in the Concession. Major specific measures to be taken are as follows.
- (a). Upon receipt of a request from the local Chinese authorities, the B.M.C. Police to cooperate with Chinese officials in the search for and arrest of Chinese criminals and suspects in the Concession.

(b)

052
S 1.1.1.0-54 2238

- (b). Those arrested in the Concession on a charge of a breach of Chinese law to be immediately handed over to the local Chinese authorities.
- (c). Those Chinese criminals now detained by the B.M.C. Police to be handed over to the local Chinese authorities.

053
S 1.1.1.0-54 2237

B.M.C. Police, (and where necessary to the Chief of Police in confidence); that any person or persons so handed over to the Japanese Gendarmerie will not be ill-treated in any way; that, except in special cases where an extension of time may be arranged in advance by agreement with H.M. Consul-General, they shall be returned within five days to B.M.C. Police; that on their return it will be open to the Japanese Gendarmerie to request that the person or persons concerned be handed over for trial by the Tientsin District Court or expelled from the B.M. Area, and that such requests will be accompanied by the fullest possible evidence.

The B.M.C. Police will not accept retractions of incriminating statements made to the Japanese Gendarmerie on the grounds that such statements were made as the result of ill treatment unless there is physical evidence of such ill treatment.

Provided that the B.M.C. Police are satisfied as a result of their examination of the information furnished that prima facie evidence exists that the person or persons in question have committed a criminal offence or that their activities have been directed towards anti-Japanese terrorist acts, the person or persons will be handed over to the Tientsin District Court for trial. On the other hand, if the B.M.C. Police find that there is merely evidence that the person or persons have committed an offence of a minor political nature, the person or persons concerned will be expelled from the British Municipal

S 1.1.1.0-54 2241 065

秘
Maintenance of Public Order.

1. The British Concession in Tientsin not to be utilized in any way calculated to be prejudicial to the interests of the Japanese Forces in China, and especially any form of abuse of the Concession by anti-Japanese and communistic elements not to be tolerated.
2. The B.M.C. of Tientsin to cooperate with the Japanese Forces for the maintenance of public order in the Tientsin area. Major specific measures to be taken are as follows.
 - (a). The Japanese Gendarmerie to take the necessary measures in the British Concession in cooperation with the B.M.C. Police for the control of anti-Japanese and communistic elements.
 - (b). Those arrested in the Concession on suspicion of anti-Japanese and communistic activities to be immediately handed over to the Japanese Military authorities.
 - (c). Japanese liaison officers to be stationed in the B.M.C. Police Headquarters.

(d).

051

S 1.1.1.0-54 2239

headquarters. Should there then be found to exist evidence that the person or persons arrested have committed a criminal offence or that their activities have been directed towards terrorist acts, such person or persons will be immediately handed over to the Tientsin District Court for trial. If no positively incriminating evidence is found during such search, but there exists a strong suspicion that such person or persons have been guilty of anti-Japanese terrorist activities, the procedure here-to-fore observed would be for such persons to be investigated fully by the B.M.C. Police; but such person or persons may instead at the request of the Japanese Gendarmerie, be handed over to them forthwith for interrogation, the B.M.C. Police confining their preliminary investigation to the recording of particulars of the man's name, address, etc. and the taking of fingerprints and photographs. Persons against whom there is a strong suspicion that they have committed anti-Japanese acts of a non terrorist nature, may similarly be handed over for interrogation but only after full examination by the B.M.C. Police.

It is understood that the Japanese Gendarmerie in making requests for the arrest of persons will only do so when the information at their disposal leads them to have strong suspicion that the person or persons arrested have in fact been guilty of anti-Japanese activities, that such information will be furnished, before application for arrest is made, to the

B.M.C.

S 1.1.1.0-54 2242 064

pal Area, Should a person who have been expelled return to the B.M. Area, he will immediately be handed over to the local Chinese authorities for disposal.

If no sufficient evidence is found on any of these counts the person or persons will be released.

S 1.1.1.0-54 2240

066

contention of the Japanese Authorities that these stations are allowed to continue in operation as a matter not of right, but of practical necessity and agree that as soon as the local Chinese authorities are in a position to provide an efficient service at reasonable, non-discriminatory rates, stations (i) and (ii) above shall be closed down; station (iii) shall operate under license granted as above.

The British Municipal Council further agree to institute a vigorous search for unlicensed stations in the British Municipal Area and in this connexion will welcome the co-operation of the Japanese Gendarmerie who will transmit to the B.M.C. Police any information on this point in their possession.

S 1.1.1.0-54 2244 062

ANNEX B

PROCEDURE OF ARREST AND DISPOSAL OF ANTI-JAPANESE ELEMENTS.

The British Municipal Council Police will continue to make every effort themselves to apprehend persons engaged in anti-Japanese activities and will at once inform the Japanese Gendarmerie of any arrests made or information obtained on such occasions. If time permits the B.M.C. Police will give prior information of contemplated arrests to the Japanese Gendarmerie so as to enable a Japanese observer or observers to be sent if desired. The B.M.C. Police will also take action in such cases at the request of the Japanese authorities and will welcome their cooperation to this end. In all such cases the following procedure shall be adhered to:-

On receiving a request from the Japanese Gendarmerie or the Japanese Consular police that they desire the arrest of a certain person or certain persons, believed to be engaged in or connected with anti-Japanese activities prejudicial to the security of the Japanese Forces or to the maintenance of public order in the Tientsin area, the B.M.C. Police will proceed to the address given, accompanied if desired by a member or members of the Japanese Gendarmerie or Consular Police to act as observer or observers.

A search will then be made for the suspected person or persons and for any incriminating evidence that may be available. The person or persons arrested, together with all incriminating evidence will then be taken to the B.M.C. Police

headquarters

S 1.1.1.0-54 2243 063

Gendarmerie may if so desired send an observer to accompany them.

4. Publications.

Under the existing regulations, no publications may be printed or circulated in the British Municipal Area without a license. The British Municipal Council Police will continue to search for and seize any publications being printed or circulating in the British Municipal Area without a license. They will make available to the Japanese Gendarmerie information obtained as a result of such activities. It is agreed that in the event of any further applications for licenses being received, information as to the nature of the publication to which a license is to be granted will be supplied to the Japanese authorities.

5. Inspection on Wharves.

It is agreed that, in order to avoid the inconvenience to shipping and passengers occasioned by the inspection of ships before reaching or after leaving the wharves in the British Municipal Area, it is desirable to institute an examination by British Municipal Council Police of passengers arriving at or leaving from the British Municipal Bund.

It is agreed that such a police examination at which Japanese Gendarmerie may be present as observers, will be put into force forthwith.

6.

S 1.1.1.0 -54 2246 060

6. Schools.

The British Municipal Council by proclamation have already made it obligatory on schools in the British Municipal Area to eradicate all teachings of a propaganda nature from their text-books. The British Municipal Council will arrange for periodic inspections at which a representative of the local Education Department or Japanese Gendarmerie will be invited to attend to ensure that their instructions are being carried out, both in spirit and in letter.

7. Wireless Transmitting Stations.

The British Municipal Council agree to close down all of the Wireless Transmitting Stations which are at present operating under license from them in the British Municipal Area, with the exception of:

- (i) the commercial station operated by certain American subjects;
- (ii) The long wave station operated by Fu Shuping solely for the transmission of messages to ships;
- (iii) The station operated by the K.M.A.

The official telegraph station operated by the local Chinese authorities will appoint a censor to the first of these stations and a license for the third will be obtained from the appropriate authority through the good offices of the official Telegraph Station. The second station already has a censor attached to it. The British authorities note the

contention

S 1.1.1.0 -54 2245 061

carried out by the British Municipal Council Police without a Japanese Gendarmerie observer being present, the results of such raids will be made available to the Japanese Liaison Officer.

2. Arms or Armaments substances.

The importation of arms and armament substances is controlled by the Chinese Maritime Customs, a huchao (permit) being required before such articles may be imported.

Dealing in and the manufacture of dangerous substances in the British Municipal Area is subject to license issued by the British Municipal Council, and no such licenses have as yet been issued.

The possession of arms is also subject to license, such licenses being issued by the Municipal Council to persons of good character permitting them to carry arms for their personal protection.

The British Municipal Council Police will make available to the Japanese Gendarmerie for inspection the full particulars in their possession of licenses issued as above. Inspection of persons and firms licensed will be carried out by the British Municipal Police on their own initiative and on information supplied by the Japanese Gendarmerie. Japanese Gendarmerie observers will be invited to be present at such inspections and in the event of no observer having been present, the Japanese Liaison Officer will be informed of the result

of

S 1.1.1.0 -54 2248 058

of the inspection. Any person found to be in unauthorised possession with criminal intent of armaments substances will be sent to the Tientsin District Court for trial.

3. Inspection of Theatres, Cinemas and Political Meetings.

(a) There are no theatres in the British Municipal Area.

(b) With regard to Cinema Films, practically all of those which are shown in the British Municipal Area have already been shown in the International Settlement in Shanghai where a strict censorship is enforced. It is therefore rarely necessary for further censorship to be carried out in Tientsin. The British Municipal Council Police, however, require all cinema theatres to provide in advance a list of films to be shown during the current month. This list will be available to the Japanese Gendarmerie through their Liaison Officer and arrangements will be made for a preview, at which a Japanese observer may be present, of any films which the British or Japanese authorities consider likely to lead to a breach of the peace or to be otherwise undesirable and the British Authorities will take into full consideration objections raised by Japanese on this score.

(c) Under the regulations of the British Municipal Council no political meetings are allowed to be held in the British Municipal Area. It is agreed, however, that if any such meetings should be allowed in the future, the British Municipal Council Police will be present and the Japanese

Gendarmerie

S 1.1.1.0 -54 2247 059

cations of the officers chosen shall be submitted in advance for approval. It is considered essential that the officers selected shall speak both English and Japanese with facility.

(5) The B.M.C. Police not to keep in their employ any anti-Japanese person.

II. Cooperation with the local Chinese authorities. The B.M.C. to cooperate with the Chinese authorities in the Tientsin area in the administration of justice by the latter over the Chinese people in the Concession. Major specific measures to be taken are as follows:-

- (1) Upon receipt of a request from the local Chinese authorities, the B.M.C. Police to cooperate with Chinese officials in the search for and arrest of Chinese criminals and suspects in the Concession.
- (2) Those arrested in the Concession on a charge of a breach of Chinese law to be immediately handed over to the local Chinese authorities.

S 1.1.1.0 -54

2250

056

ANNEX A

MEASURES INVOLVING COOPERATION BETWEEN THE JAPANESE GENDARMERIE AND THE BRITISH MUNICIPAL POLICE.

1. Census.

The British Municipal Council Police will continue as heretofore to maintain a strict register of all persons residing in the British Municipal Area. For the purpose of checking this register, which will be made available to the Japanese Gendarmerie when and if so desired, the British Municipal Council Police will continue as heretofore to carry out raids on blocks of houses and on individual premises. The British Municipal Council Police will give advance information of such intended raids to the Japanese Liaison Officer attached to the British Municipal Council Police Headquarters (see paragraph 7 (a)) so that the Japanese Gendarmerie may have an opportunity of sending an observer or observers if they so desire. It is understood that the Japanese Gendarmerie, through their Liaison Officer, will do everything in their power to assist the British Municipal Council Police in the checking of this register and will in their turn inform the British Municipal Council Police of any information at their disposal as to irregularities in households so that raids may be made if necessary. When raids are carried

S 1.1.1.0 -54

2249

057

Maintenance of Public Order.

I. The British Concession in Tientsin not to be utilized in any way calculated to be prejudicial to the interests of the Japanese Forces in China, and especially any form of abuse of the Concession by Anti-Japanese elements not to be tolerated. ("Anti-Japanese elements" in this and the following paragraphs means agents of the Chungking National Government, members of anti-Japanese Chinese communistic organizations, terrorists and/or other persons preaching and disseminating anti-Japanese doctrine, "terrorists" meaning those who commit acts of violence for political purposes or those who are associated with such persons.)

II. The B.M.C. of Tientsin to cooperate with the Japanese Forces for the maintenance of public order in the Tientsin area.

(1) In order to prevent acts or causes detrimental to public order, the Japanese Gendarmerie, in conjunction with the B.M.C. Police to take necessary measures, the forms of which are set out in the attached note A.

(2) Arrest and disposal of anti-Japanese elements.

The B.M.C. Police, on their own initiative as well as upon request of the Japanese Gendarmerie, to make positive efforts to search for and arrest anti-Japanese elements, and communicate the result to the Japanese Gendarmerie.

Japanese

S 1.1.1.0-54 2252 054

Japanese Gendarmes may accompany B.M.C. Police when the latter are engaged in such search or arrest.

Those who give material or moral support to, or harbour, anti-Japanese suspects in the Concession to be treated in the same manner as such suspects themselves.

Terrorists arrested in the Concession to be examined by the Japanese Gendarmerie or the local Chinese authorities, and those who admit their crimes to be handed over to the Japanese Gendarmerie. Those guilty of minor offences to be expelled from the Concession.

The detailed procedure is set forth in the attached note

B.

(3) A Japanese Consular Police office will be established in the Japanese Consul-General's former residence in the British Municipal Area in which members of the Japanese Gendarmerie, up to a number not exceeding ten will be permitted to reside in order that they shall at all times promptly available for carrying out its measures of cooperation with the B.M.C. Police referred to above. Should the duties of cooperation with the B.M.C. Police on any particular day be such as to render necessary the presence of more than ten Japanese Gendarmes in the British Municipal Area, the number may be increased for that day up to a total maximum of twenty five.

(4) In order to keep close contact between the Japanese authorities and the B.M.C., Liaison Officers shall be exchanged between Japanese Gendarmes and the B.M.C. the names and qualifications

S 1.1.1.0-54 2251 055

秘

手

電信寫

和14 二五〇二二 暗 香港 七月廿九日後發 亞、歐、通、情
本省 廿九日夜着

有田外務大臣 田尻總領事

第一〇二一號ノ一

在電第一〇一五號ニ關シ

廿一日張群發吳鐵城宛電報ニ依レハ「カー」ハ米蘇ノ支持ナキ限
リ英單獨ニテハ日本ニ對抗シ難シト表示シタルコトアリ重慶側モ
英ノ態度如何ヲ見極メタル上最後ノ對策ヲ決定スル管ニテ旁駐蘇
楊大使ノ意見竝ニ郭、胡兩大使ノ報告提出方夫々電命セル一方此
ノ際華僑ノ好望ヲ繫キ置クコトニ努力方命シ置キタル由ナルカ

天
地
海
松
竹

S 1.1.1.0-54 2253 067

秘

電信寫

(H O) 一方十二日附黃琪翔發張發奎宛電報ニ依レハ蘇ニ蔣介石
ハ東京會談ニ對スル「カー」ノ意見ヲ徵シタル處同大使ヨリ私人
トシテ往年ノ張、川越會談ヲ引用シ蔣ニ於テ餘リ重視サレザル様
勸告越シタルコトアリ蔣ハ英ノ態度ニ憚ラサリシ爲カ其ノ後宋子
文、孔祥熙等ノ反對ヲ斥ケ閻、馮、朱、毛等ノ要求ヲ一應全面的
ニ受入レタリ (C F)

(續ク)

S 1.1.1.0-54 2254 068

秘

昭和14年 二五〇四五

暗

香港

七月廿九日 後發

亞、歐、通

情

有田外務大臣

田尻總領事

第一〇二二號ノ二

ニ右ト相容レサル情報ナルモ別途二十七日來電ニ依レハ共產黨側ハ
英ノ態度一變セルト之ニ對スル蔣ノ主張明示サレサル爲當局ニ對
シ緊急報復手段トシテ即時對英示威ノ發動方要求セルカ孔祥熙應
命ノ努力ニ依リ辛ウシテ之ヲ阻止セル由

三、二十四日王部長ハ王正廷宛日本側ハ豫テ「カー」ニ不滿ヲ抱キ居
レハ會談ヲ機會ニ警告ヲ發出スヘキモ同大使更迭ハ内政問題ナル

電信寫

S 1.1.1.0-54 2255 069

秘

ヲ以テ當然英ハ拒否スヘシ又米ノ對日通商條約廢棄ハ實施迄ニ猶
半箇年ノ豫豫期間アリ此ノ間ニ於ケル情勢ノ變化ニ多機ナルヘク
今直ニ之ヲ以テ抗戰ヲ利スルモノトハ解釋シ難ク對英聲援ノ程度
ニ止マルコト至當ナルヘシト返電越セリ

上海、廣東ニ轉電アリタシ

電信寫

S 1.1.1.0-54 2256 070

0062

天津租界

天津租界問題ニ關シ在京英國大使ヨリ申出ノ件

七月二十八日附在京英國大使發有田大臣宛半公信
要譯文

(昭和一九四七年 五月)

拜啓陳者天津ニ於テ發生シタル困難ナル問題ヲ處理スル爲ノ本使ノ
提議ニ對スル七月二十三日ノ閣下ノ口頭御回答中ニ左ノ一節アルヲ
想起セラレ度候

「余ハ閣下ニ對シ我出先官憲ハ故意ニ租界内ノ特定ノ國民ノ生計、
個人ノ自由及食糧供給ニ干涉スルカ如キコト無キ様十分留意シ居ル
旨證言シ得ルモノニシテ且余ハ現在考慮中ナル交渉ノ開始其ノモノ
ハ斯カル措置ノ緩和ヲ齎シ得ルモノナルコトヲ信スルモノナリ」

總番號: 亞 - 401

S. 1.1.1.0 -54

2261

075

2

本使ハ更ニ閣下ニ對シ天津ニ於ケル英國臣民ノ移動及英國租界ニ對
スル食糧殊ニ牛乳ノ搬入ニ對スル煩瑣ナル取締措置ノ繼續カ生シタ
ル不幸ナル印象ヲ強調シ置キタル七月十五日往翰ヲ最後トスル過去
ノ通信ニ關シ注意ヲ喚起致度候

本使ハ閣下ニ對シ天津ヨリ更ニ必要食糧品供給ニ對スル煩瑣ナル妨
碍措置カ今尙行ハレ居ルコトヲ明ナラシムル報告ヲ受領シタル旨述
ヘサルヲ得サルモノニ候英國租界ニ搬入セラルル食糧品ハ檢問所ニ
於テ約十二時間ヨリ二十四時間停滯セシメラレ牛乳ハ六時間ニ及フ
時間抑留セラルルモノニシテ水ノ搬入ハ絶對ニ禁止セラレ居ルモノ
ニ候本使ハ今ヤ會談カ稍々進捗シタルヲ以テ斯カル煩瑣ナル措置ハ最
終的ニ終結スヘキ時機ニ達シタルモノト強ク信セサルヲ得サルモノニ

S 1.1.1.0 -54

2262

076

3
候、閣下ハ斯カル措置ニ依リ現ハレ居ル日本側態度ノ具体的表現コ
ソ支那及英本國ニ於ケル輿論ニ依リ最モ關心ヲ以テ注意セラレ居ル
モノナルコトヲ諒解セラルヘク候、故ニ本使ハ會談カ進行スルニ伴
ヒ状態ノ顯著ナル改善ナキニ於テハ右ハ必ス新聞及議會ニ於テ卒直
ナル批評ヲ惹起シ右ハ吾々カ今回ノ會談ニ於テ爲サントスル任務ヲ
際限ナク困難ナラシムルモノナルヤヲ深ク憂慮スルモノニ候故ニ本
使ハ閣下カ會談ノ開始セラルルヤ緩和セラルルナルヘシト本使ニ證
言セラレタルカ如キ取締措置ノ緩和カ遲滞ナク實施セラルル様有效
ナル措置カ執ラルルコトヲ信スルモノニ候
本件ヲ會談中ニ於テモ提議シタルコトアルモ之ヲ通常外交關係ヲ通
シ出來得ル限り措置スルコトノ妥當性ニ關シテハ閣下モ御同意ナル

S 1.1.1.0 -54 2263 077

4
ヘク而シテ右カ本件ニ關シ閣下ニ對シ緊急注意ヲ促シタル次第ニ候

敬 具

S 1.1.1.0 -54 2264 078

manifestations of the Japanese attitude as are afforded by these measures that are watched most closely by British public opinion both in China and in the United Kingdom. I am therefore seriously concerned lest the absence of any visible improvement in the situation as our negotiations proceed should lead, as it inevitably must, to outspoken criticism both in the Press and in Parliament, with the consequence that the task which we have set ourselves in the present negotiations will be rendered infinitely more difficult.

I accordingly trust that effective steps will be taken without delay to bring about that moderation of the restrictive measures which Your Excellency assured me would attend the commencement of negotiations.

I have also raised this matter at one of our meetings, but I think Your Excellency will agree as to the desirability of dealing with it as far as possible through the diplomatic channel and it is for this reason that I bring it once

S 1.1.1.0-54 081 2266 /more

more to Your Excellency's urgent attention.

Believe me,
my dear Minister,
Yours very sincerely,

R. R. Craigie

S 1.1.1.0-54 2265

082
~~079~~



BRITISH EMBASSY,
TOKYO.

28th July, 1939.

東京
領事
局

(647/74Ti(1)/39)

IMMEDIATE

My dear Minister,

Your Excellency will recall that in the oral statement which you were good enough to make to me on the 23rd June in reply to my proposals for dealing with the difficulties that had arisen at Tientsin the following passage contained:

"I can assure you that care has been taken by our local authorities not to interfere purposely with the livelihood, personal liberty and food supplies of any particular nationals in the Concession, and I have no doubt that the commencement of negotiations now contemplated will bring about by itself the moderation of those measures."

His Excellency

/I would

Mr. Hachiro Arita

His Imperial Japanese Majesty's

Minister for Foreign Affairs.

S 1.1.1.0-54

2268



- 2 -

I would also draw Your Excellency's attention to the correspondence ending with my letter of the 19th July in which I emphasized the unfortunate impression produced by the continuation of vexatious restrictions upon the movements of British Subjects at Tientsin and on the entry of food supplies, notably milk, into the British Concession.

I regret to have to inform Your Excellency that I have received a further report from Tientsin which makes it clear that vexatious obstruction of essential food supplies is still taking place. Provisions entering the British Concession are held up at the barrier for twelve to twenty-four hours; milk is detained for periods up to six hours; while the entry of ice is absolutely forbidden. I feel bound to express my strong conviction that now that our negotiations are fairly under way it is time that such vexations were finally done away with. Your Excellency will appreciate that it is precisely such concrete manifestations

S 1.1.1.0-54 080 2267

懸案

大臣
次官

總番號 401

國別 英

件名	天津租界問題 = 關スル件	
接到	大臣、次官。	7月28日
	主管課。	7月29日
處置	寫送付 省内 歐二、條二、通三、 情三、米一、調五、 電信、文書、儀典。	7月31日
	省外。陸、海、參本、軍令。	7月31日
出先	要領電報	7月29日
	寫郵送	月 日
回答	起案	月 日
	發送	月 日
	出先～郵電報	月 日
備考	省内外～寫	月 日

東亞局長

東亞局第二課長

主任

東亞局

S 1.1.1.0-54 083 2269

REEL No. A-0259

0069

アジア歴史資料センター



總番號 亞一401

天津租界問題ニ關シ在京英國大使ヨリ申出ノ件
七月二十八日附在京英國大使發有田大臣宛半公信
要譯文

(昭和一四七二九 亞一)

拜啓陳者天津ニ於テ發生シタル困難ナル問題ヲ處理スル爲ノ本使ノ
提議ニ對スル七月二十三日ノ閣下ノ口頭御回答中ニ左ノ一旬アルヲ
想起セラレ度候

「余ハ閣下ニ對シ我出先官意ハ故意ニ租界内ノ特定ノ國民ノ生計、
個人ノ自由及食糧供給ニ干涉スルカ如キコト無キ様十分留意シ居ル
旨證言シ得ルモノニシテ且余ハ現在考慮中ナル交渉ノ開始其ノモノ
ハ斯カル措置ノ緩和ヲ齎シ得ルモノナルコトヲ信スルモノナリ」

S 1.1.1.0-54

2270 084

天津租界

本使ハ更ニ閣下ニ對シ天津ニ於ケル英國臣民ノ移動及英國租界ニ對
スル食糧殊ニ牛乳ノ搬入ニ對スル煩瑣ナル取締措置ノ繼續カ生シタ
ル不幸ナル印象ヲ強調シ置キタル七月十五日往翰ヲ最後トスル過去
ノ通信ニ關シ注意ヲ喚起致度候
本使ハ閣下ニ對シ天津ヨリ更ニ必要食糧品供給ニ對スル煩瑣ナル妨
碍措置カ今尙行ハレ居ルコトヲ明ナラシムル報告ヲ受領シタル旨述
ヘサルヲ得サルモノニ候英國租界ニ搬入セラルル食糧品ハ檢問所ニ
於テ約十二時間ヨリ二十四時間停滯セシメラレ牛乳ハ六時間ニ及フ
時間抑留セラルルモノニシテ水ノ搬入ハ絶對ニ禁止セラレ居ルモノ
ニ候本使ハ今ヤ會談カ稍々進歩シタルヲ以テ斯カル煩瑣ナル措置ハ最
終的ニ終結スヘキ時機ニ達シタルモノト強ク信セサルヲ得サルモノニ

S 1.1.1.0-54

2271 085

3 候、閣下ハ斯カル措置ニ依リ現ハレ居ル日本側態度ノ具体的表現コ
ソ支那及英本國ニ於ケル輿論ニ依リ最モ關心ヲ以テ注意セラレ居ル
モノナルコトヲ諒解セラルヘク候、故ニ本使ハ會談カ進行スルニ伴
ヒ状態ノ顯著ナル改善ナキニ於テハ右ハ必ス新聞及議會ニ於テ卒直
ナル批評ヲ惹起シ右ハ吾々カ今回ノ會談ニ於テ爲サントスル任務ヲ
際限ナク困難ナラシムルモノナルヤヲ深く憂慮スルモノニ候故ニ本
使ハ閣下カ會談ノ開始セラルルヤ緩和セラルルナルヘシト本使ニ證
言セラレタルカ如キ取締措置ノ緩和カ遲滞ナク實施セラルル様有效
ナル措置カ執ララルコトヲ信スルモノニ候
本件ヲ會談中ニ於テモ提議シタルコトアルモ之ヲ通常外交關係ヲ通
シ出來得ル限り措置スルコトノ妥當性ニ關シテハ閣下モ御同意ナル

S 1.1.1.0-54 2272 086

4 ヘク而シテ右カ本件ニ關シ閣下ニ對シ緊急注意ヲ促シタル次第ニ候

敬具

S 1.1.1.0-54 2273 087

the correspondence ending with my letter of the 19th July in which I emphasized the unfortunate impression produced by the continuation of vexatious restrictions upon the movements of British Subjects at Tientsin and on the entry of food supplies, notably milk, into the British Concession.

I regret to have to inform Your Excellency that I have received a further report from Tientsin which makes it clear that vexatious obstruction of essential food supplies is still taking place. Provisions entering the British Concession are held up at the barrier for twelve to twenty-four hours; milk is detained for periods up to six hours; while the entry of ice is absolutely forbidden. I feel bound to express my strong conviction that now that our negotiations are fairly under way it is time that such vexations were finally done away with. Your Excellency will appreciate that it is precisely such concrete manifestations of the Japanese attitude as are afforded by these measures that are watched most closely by British public opinion both in China and in the United Kingdom. I am therefore seriously
concerned

S 1.1.1.0-54 089 2275

concerned lest the absence of any visible improvement in the situation as our negotiations proceed should lead, as it inevitably must, to outspoken criticism both in the Press and in Parliament, with the consequence that the task which we have set ourselves in the present negotiations will be rendered infinitely more difficult.

I accordingly trust that effective steps will be taken without delay to bring about that moderation of the restrictive measures which Your Excellency assured me would attend the commencement of negotiations.

I have also raised this matter at one of our meetings, but I think Your Excellency will agree as to the desirability of dealing with it as far as possible through the diplomatic channel and it is for this reason that I bring it once more to Your Excellency's urgent attention.

Believe me,

my dear Minister,

Yours very sincerely,

Signed: R. L. Craigie

S 1.1.1.0-54 090 2274

COPY

Asia 1-401

BRITISH EMBASSY,
TOKYO.

(647/74Ti(1)/39)

28th July, 1939.

IMMEDIATE

My dear Minister,

Your Excellency will recall that in the oral statement which you were good enough to make to me on the 23rd June in reply to my proposals for dealing with the difficulties that had arisen at Tientsin the following passage was contained:

"I can assure you that care has been taken by our local authorities not to interfere purposely with the livelihood, personal liberty and food supplies of any particular nationals in the Concession, and I have no doubt that the commencement of negotiations now contemplated will bring about by itself the moderation of those measures."

I would also draw Your Excellency's attention to the

His Excellency

Mr. Hachiro Arita

His Imperial Japanese Majesty's
Minister for Foreign Affairs.

S 1.1.1.0-54 088 2276

REEL No. A-0259

0073

アジア歴史資料センター

1

天津租界問題ニ關スル交渉ト支那ニ於ケル排英運動ニ關スル件

七月二十八日附在京英國大使發澤田次官宛
半公信要譯文

(昭和十四年八月三日 亞一)

拜啓陳者日本人ニ依リ誘導セラレ居ル支那ニ於ケル反英騷擾ノ種々ノ事例ヲ列舉シタル七月十三日閣下ニ手交シ置キタル覺ニ關聯シ更ニ七月二十三日塘沽ニ於テ發生シタル重大ナル示威運動ニ關シ在天津英國總領事カ七月二十四日日本總領事ト爲シタル會談ノ記録別添送付致候

總番號 亞一 403

本使ハ若シ今次會談カ満足ナル結果ニ圓滑ニ進ムヘシトセハ重大ナル突發事件ノ從屬的發生ノ危險ヲ伴フ斯ル挑發的暴行事件ノ發生ヲ

2

防止スルノ絕對ニ必要ナルハ閣下ニ於テ御諒解相成ルモノト存候

敬具

S 1.1.1.0-54

2278

092

S 1.1.1.0-54

2277

091

澤田次官宛往信ノ附屬書類

七月二十四日在天津英國總領事ハ日本總領事ヲ往訪シ七月二十三日塘沽ニ於テ發生セル反英示威ニ對シ抗議ヲ提出スル所アリタリ、同總領事ハ目撃者ヨリノ最近ノ報告ニ依レハ民衆ハ約百五十人ヨリ二百人ニ達シタルカ若干名ノ日本人ヲ含ミタル趣ナリトセリ亞細亞石油會社ノ財産ニ對シ重大ナル損害アリタルカ開源炭坑會社及怡和洋行ノ財産ニ對シテモヨリ少量ナル損害アリタリ群集ハ其ノ後太古洋行ノ建物ニ進ミタルカ其處ニ於テハ警戒カ爲サレ事件ハ起ラザリキ「ジャミーソン」總領事ハ最近行ハレ居ル反英示威ハ日本人ニ依リ後援セラレ居ルコトヲ日本總領事カ彼ト同程度承知シ居リタリト云ヒ（右事實ヲ日本總領事ハ特ニ眞劍ニ否定セザリキ）且今次東京會談

S 1.1.1.0 -54

2279 093

4

ニモ鑑ミ天津地方ニ於テ事件カ發生セサルコト最モ重大ナリトセルニ日本總領事ハ之ニ同意シタリト云ヒタリ「ジャミーソン」總領事ハ天津地域ニ於ケル治安維持ニ關シ日本官憲カ責任ヲ有スルトシ斯ル性質ノ示威ヲ將來防止スルコトカ必要ナルコトヲ日本總領事カ日本軍官憲ニ強調セラレンコトヲ要請セリ「ジャミーソン」總領事ハ完全ナル報告ニ接シタル上番翰申入レヲ爲ス旨申入レタリ

S 1.1.1.0 -54

2280 094



(158/72K(4)/39)

Handwritten Japanese notes and signatures on the left margin.

BRITISH EMBASSY,
TOKYO.

28th July, 1939

My dear Vice-Minister,

With reference to the memorandum which I left with you on the 13th July enumerating various cases of anti-British agitation in China incited by Japanese nationals, I send you herewith a record of a conversation which His Majesty's Consul-General at Tientsin had with his Japanese colleague on the 24th July regarding a further serious demonstration which took place at Tangku on the 23rd July.

I know Your Excellency will appreciate the vital necessity of preventing such provocative and violent outbreaks, with their attendant risks of a serious incident, if the negotiations upon which we are at present engaged are to proceed

His Excellency

Mr. Renzo Sawada

His Imperial Japanese Majesty's

Vice-Minister for Foreign Affairs.

S 1.1.1.0 -54

095

2283

/smoothly

- 2 -

smoothly to a satisfactory conclusion.

Believe me,

my dear Vice-Minister,

Yours very sincerely,

Handwritten signature of R. L. Craig

S 1.1.1.0 -54

2282

096

S 1.1.1.0-54

2281

Enclosure in letter to Vice-Minister
for Foreign Affairs.

His Majesty's Consul-General called on his Japanese colleague on the 24th July and lodged a protest against the anti-British demonstration which took place at Tangku on the 23rd July. He said that according to the latest report he had received from an eye-witness the crowd consisted of about 150 to 200 persons including several Japanese. Serious damage had been done to the Asiatic Petroleum Company's property and in a lesser degree to that of the Kailan Mining Administration and Jardine Matheson and Company. The mob had then moved on to Butterfield and Swire's property but precautions had been taken and no incident had occurred there.

Mr. Jamieson said that his Japanese colleague knew as well as he did that all the anti-British demonstrations which had been occurring recently were sponsored by the Japanese, (a fact which his Japanese colleague did not seriously attempt to deny) and that in view of the Tokyo negotiations it was of the utmost importance that no incident should occur in the Tientsin area, with which he agreed.

Mr. Jamieson said that Japanese authorities were responsible for the preservation of law and order in the Tientsin area and asked that his Japanese colleague would impress on the Japanese military authorities the necessity for preventing any further demonstrations of this nature. Mr. Jamieson said that he would write to him as soon as he was in possession of a complete report.

097

REEL No. A-0259

0000

アジア歴史資料センター

懸案

大臣
次官

總番號一

403

國別

英

件名	天津租界問題=關スル交渉並=支那=於ケル排英運動=關スル件	
接 到	次長、次官。	7月30日
	主管課。	8月3日
處 置	寫送付	歐二、條二、通三、 省内 續々、情三、米一、調五、 電信、文書、儀典。 8月4日 省外。陸、海、參本、軍令。 8月4日
	出 先	要領電報 8月3日 寫 郵 送 天津、北京、上海、青島 上海、天津、青島、濟南
	回 答	起 案 月 日 發 送 月 日 出先~郵電報 月 日 省内外~寫 月 日
備 考		

東亞局長

東亞局第一課長

主任

要再回

S 1.1.1.0-54 098 2284

極秘

A-6601-1-82

電信寫

昭和14 二五一三五

本 省 七月卅日後發 廿日夜發

有田外務大臣

秋山總領事

第一六四號

往電第一六一號ニ關シ

二十七日天津ニ於ケル英人侮辱ニ關スル貴電ノ趣旨ヲ説明セルニ際
 シ「メ」首相ハ租界ノ存在ノ如キハ必スシモ妥當ナラスト考ヘルモ
 本件ハ自分モ重視スル所ナリト述ヘタルカ二十九日記者協會總會式
 ニ於テ「予ハ從來ノ長キ間ノ對日關係ヲ何者ニ依リテモ妨害セラレ
 サル事ヲ望ム者ニシテ右ヲ強ク望ムカ故ニ天津ニ於ケル英人ニ對ス
 ル取扱ハ濠洲否英濠洲ニ宜ニ悲シム可キ影響ヲ與ヘタルモノナルコ

覆ヲ防止スヘク凡ユル努力ヲ盡スヘキモノト信ス日英友好關係カ一
 時中斷セラレタルハ悲シムヘキ次第ナリ日英問題ハ尙輕々ニハ見渡
 スヲ得サルモ最早時ヲ越セリト信ス可キ充分ノ理由アリ日英共同聲
 明ハ事實ノ事態ヲ重視セルモノニシテ濠洲政府トシテモ之ヲ満足ナ
 ルモノトシテ受諾スル次第ナリト述ヘタル趣ナリ
 英ニ轉電セリ

天津社子

S 1.1.1.0-54

2286

S 1.1.1.0-54

2285

099

電信寫

昭和14 二五一九八 略 天津 七月卅一日後發
本省 卅一日夜着
有田外務大臣
第五三四號
田代總領事
貴電第一八八號及第一九一號ニ關シ(英佛租界檢問ニ要スル費用支
出方ノ件)
檢問檢索勤務警察官ニ對シ更ニ七月十五日ヨリ向フ一箇月分辦當代
一千四百四十圓(一人一圓ノ割ニテ四八名分)、雜費五百圓、計一
千九百四十圓特ニ支出方御詮議ヲ請フ

S 1.1.1.0-54

2287 100

天津北子

秘

東亞局

第二課長

第五三六號

有田外務大臣

昭和14 二五二八一 暗

天津 七月卅一日後發
本省 卅一日夜着

田代總領事

條

田代總領事
御覽
經ヒテ

電信寫

當地軍側ニテハ七月十八日附條約ニ課作成ノ白河航行遮斷及第三團
船檢問檢束ニ關スル意見(二ツ折一枚)ナルモノヲ頻リニ引用シ居
ルニ付折返シ御送付相成度シ尙此ノ種資料ハ少クトモ軍側へ披見セ
タルト同時ニ關係公館へ配付相成様致度シ

轉電セリ

S 1.1.1.0-54

2288 101

白河航行制限

秘

支那電

電信寫

昭和14 二五二八一 暗 天津 七月卅一日後發
本省 卅一日夜着

田代總領事

第五三六號

當地軍側ニテハ七月十八日附條約ニ課作成ノ白河航行遮斷及第三團
船檢問檢束ニ關スル意見(二ツ折一枚)ナルモノヲ頻リニ引用シ居
ルニ付折返シ御送付相成度シ尙此ノ種資料ハ少クトモ軍側へ披見セ
ラルルト同時ニ關係公館へ配付相成様致度シ
北京へ轉電セリ

天津電

田代總領事

S. 1.1.1.0 -54

2239 102

秘

支那電

電信寫

昭和14 二五三七二 暗 天津 八月一日後發
本省 一日後着

有田外務大臣

田代總領事

第五三七號

民先段竝ニ抗日自衛會關係諸者ノ情報ニ依レハ
其租界ニ潛伏中ノ抗日分子ハ東京會談ニ於テ英國側力原則的ニ讓歩
セリト言フハ日本側ノ宣傳ニ過キス英側ハ飽迄援蔣態度ヲ持續スト
ノ見解ノ下ニ安心シ居リタル處其ノ後各方面ノ情報ハ英側ノ讓歩ヲ
裏書スルモノアルニ依リ其ノ身邊ニ危險ヲ感シ去ル廿六日各抗日團
幹部ハ夫々從來ノ外部工作擔當者ニ對シ一時地方遊藝隊ニ避難シ

天津電

S. 1.1.1.0 -54

2290 103

秘

電信寫

其ノ他ニ對シテハ工作ヲ中止シ租界内ニ潜伏今後英側ノ態度監視方
命令セル趣ナリ
北京、上海、青島、濟南へ轉電セリ

S 1.1.1.0-54 2291 104

REEL No. A-0259

0002

アジア歴史資料センター

秘

手

電信寫

昭和14 二五三七四 (附)

天津 八月一日後發
本省 一日夜着

亞、歐、通

有田外務大臣

田代總領事

第五三八號

田中領事へ

現銀問題ニ關シ英國側ヨリ當地中國、交通兩銀行副支配人(支配人ハ
客年三月香港へ逃亡セル儘歸來セス)ノ承諾アラハ英國側トシテ立
場上解決容易ナル旨申出テタル趣ヲ以テ兩人ノ意齟打診方ヲ電話ア
リタルニ付萩原及川村ト協議セル儘川村ハ既ニ數回ニ亙リ本件ニ付兩人ト話合ヒタ
ルモ本店ノ命令ナキ以上不可能ナリトテ絶對ニ應スルノ色ナキ由ニテ(同人等ノ生
命及將來ノ保障モ約束シ得ル旨述ヘアル由)殆ト問題ニナラヌト思ハルルモ

爲念一兩日中ニ會見ノ上結果報告スヘント述ヘタリ
尙英國側カ本件現銀ヲ中國、交通ノ財産ナリト主張シ居ルハ誤解ニ
シテ銀國有令ニ依リ國民政府ニ歸屬シタルモノヲ舊發行準備保管委
員會カ管理ノ責ニ任シ兩銀行ニ倉入シタルニ過キサル次第ナレハ兩
銀行ハ現銀ノ處分權ヲ有セサル筈ナリ從テ英國側ヨリ言ヘハ蔣政權
ノ財産ナル筈ニテ我方ハ英國側カ戰爭行爲繼續中ノ現狀ヲ承認スル
以上占領地域内ノ敵方公有財産トシテ我方ニ沒收權ノ存スヘキト
ヲ主張スルコト然ルヘキモノト思考セラレ
北京、上海へ轉電セリ

天津
昭和
14

S 1.1.1.0-54

2293

S 1.1.1.0-54

2292

105

REEL No. A-0259

0083

アジア歴史資料センター

外務省

東京局第一課

天津社

滬報



昭和十四年八月一日
七三二一八六五七
電

號 電 報

大本營陸軍報道部
北支派遣軍最高指揮官
天津防衛司令官宛

熊本市會議長

英國ハ我ニ全面的協調ヲ約シテガテ依然法
幣ヲ維持シ租界内ニ蟠踞シテ蔣ハ石ニ對
スル經濟援助ノ台據地ヲ固守セントス其陰
險老獪ナル断ジテ許スベカラズ
若シ彼援蔣ノ迷夢ヨリ醒ノズ我が主張ヲ

容レザレバ断乎彼ニ撃ヲ加ヘテレン事ヲ切
望ス

S 1.1.1.0-54 2295

S 1.1.1.0-54 2294 106

REEL No. A-0259

0084

アジア歴史資料センター

極秘

昭和14 二五三七九 (暗)

天津 八月一日後發
本省 一日夜着

亞、歐、通

有田外務大臣

田代總領事

第五三九號 (極秘)

川村大佐歸任ニ際シ三十一日本間中將司會ノ下ニ現地關係機關ノ會
議ヲ催シタルカ同中將ヨリ日英交渉進捗ニ伴ヒ日佛關係ヲ調整スル
要アリトノ見地ヨリ別電第五四〇號要領案ヲ提示セリ右ニ對シ川村
大佐ヨリ内容ハ兎モ角トシテ少クトモ日佛間ニ租界問題ニ關スル
解成立セリト言フ程度ノ發表ヲ行フコト然ルヘキ旨希望開陳アリ何
レ本件ハ軍側ヨリ中央ニ意見具申ノ遲トナルヘキカ本件實施ノ場合
別電ニハ結局當地ニテハ話合ヲ遂クルコト無理ナルヘキニ依リ東京

電信寫

ニ於テ了解ヲ取付クル外ナシト存セラル
北京。上海へ轉電セリ

天津粗介

S 1.1.1.0-54 2297

S 1.1.1.0-54 2296 107

REEL No. A-0259

0085

アジア歴史資料センター

極秘

秘

印

昭和14 二五三八四 (暗)

天津 八月一日後發
本省 一日夜着

亞、歐、通

有田外務大臣

田代總領事

第五四〇號 (別電 極秘)

一、東京交渉第一會談タル有田「クレンギー」會談ノ結果ハ東京ニ於テ佛國大使ニモ佛國政府ニモ之ヲ認メシムルヲ要ス

但シ英佛共同正面ノ結成ヲ避クル爲日佛交渉ノ形式ヲ排シ單ニ佛國政府ニ通牒シテ暗黙ノ了解ヲ得ル程度ニテ可ナリ

二、東京交渉第二會談ニ於テ天津租界ニ直接關係アル原則問題進捗セハ田代總領事ヨリ「コーラン」佛國總領事ニ日本側要求ノ内容ヲ提示シ佛國側ノ自由意思ニ於テ先方ヨリ進ンテ協調スル形式ニ依

電信寫

リ之ヲ承認セシム

三、日英間現地細目協定開始ニ先立チ田代總領事「コーラン」總領事間ニ於テ了解ヲ進メ將來實行上ニ關スル細部ヲ協定シ之ヲ覺書トシテ交換ス但シ公表スルコトナシ

斯ク日佛細目協定ノ成立ハ日英細目協定ノ交渉ヲ容易ナラシムヘシ

四、現銀問題其ノ他英佛租界共通事項ニシテ佛國一存ニテ回答シ能ハサルモノハ佛國側ノ意嚮ヲ叩キ其ノ言質ヲ得ル程度ニテ可ナリ
北京、上海へ轉電セリ

S 1.1.1.0-54

2299

S 1.1.1.0-54

2298 108

REEL No. A-0259

0006

アジア歴史資料センター

極秘

電信寫

昭和14 二五四一四 (暗) 天津 八月一日後發 亞、歐、通
本省 一日夜着

有田外務大臣 田代總領事

第五四二號 (極秘)

日英會談ノ成否如何ニ拘ラス當地外國租界ノ繁榮ヲ舊ニ復セシメサ
ル爲外國船ノ租界碼頭使用ヲ抑制スルノ見地ヨリ北京軍及連絡部ニ
於テハ一案ヲ作成シ二十七日係官來津當地軍側及營館ト協議セルカ
右案ハ外國入港船ニシテ租界ニ赴クモノハ一律ニ塘沽ニ於テ海關職
員(必要數ノ憲兵ヲ海關ニ入ル)ヲ乗船セシメ天津迄遼江ノ間ニ船
客ノ查察ヲ行フト共ニ外國船カ右取締ノ煩瑣ヲ避クル爲塘沽ニ入港
スル様指導スル(塘沽入港船ニ對シテハ右取締ヲ實施セス)趣旨ナ

リシヲ以テ研究ノ結果右案ニテハ(イ)海關員トナレル憲兵カ海關ノ結
制ニ從ハサルハ面白カラス(ロ)海關布告ニ依リ天津外國租界ニ赴ク船
船ノミニ前記取締ヲ實施セントスルハ無理ナリ(ハ)現在ノ海關職員ノ
構成ニテハ右目的ニ日本人ノミヲ使用スルコト不可能ナル上外國人
高級職員カ右目的ニ反スル職務上ノ指令ヲ發スルコトヲ阻止シ得ス
(ニ)海關職員ハ船客查察ノ如キ警察的權限ヲ有セス等ノ缺點アルニ
左記要旨ニ依ル天津港ノ軍管理ヲ實施スヘキナリト言フニ意見一致
シ北京側ノ考慮ヲ求ムルコトトセリ

記

(字句未定)

一、現下ノ天津附近治安狀況及天津港ノ混亂其ノ極ニ達シ居ル事實ニ

天博和子

記帳簿

S 1.1.1.0-54

2301

S 1.1.1.0-54

2300 109

電信寫

鑑、軍作戦遂行上ノ必要及安全保持ニ基キ一時天津港全部ヲ軍ノ管理下ニ置ク

二天津港灣管理部ヲ軍司令官ノ指揮下ニ設置シ船舶ノ入出港、警察地指定、水上警察等ノ事務ヲ擔當セシム但シ水路ノ改良保全ニ關スル事務ヲ除ク

三海關港務部ハ前項ノ事務執行ニ當リ管理部ノ指揮ヲ受ク

四臨時政府ハ必要アラハ船舶ニ對スル水上警察事務ヲ海關港務部ニ代行セシム（船客査察ヲ制服ノ兵士ニ行ハシムルコトノ可否ニ依ル）

五管理部ハ必要ナル港則ヲ制定ス

右ニ依リ船舶ハ凡テ入港ニ付海關港務部ノ許可ヲ要シ警察場所ノ指

定ヲ受ケ又塘沽ニテ海關吏ノ乗船検査ヲ受クルコトトナル次第ナルカ現在ノ設備ニテハ塘沽交通會社碼頭ノ一部ヲ外國船ニ當テ得ルニ過キササルニ付實際問題トシテハ租界碼頭ノ使用ヲ許可セサルヲ得サルヘシ

尙右案ハ東京會談ニ於ケル取極ヲ考慮ニ容レ居ラス從テ東京ニ於テ英國船ハ英國租界ニ於テ檢問ヲ行フモ船内檢索ハ行ハストノ協定成立スルニ於テハ喰違ヲ生マヘキ處最近迄大連碼頭附近ニ於テ實施シ居レル臨檢ニ於テハ船内檢索ヲ行ヒ居リタルヲ以テ一應右ヲ繼承スル次第ナリ

北京、上海、青島へ轉電セリ

S 1.1.1.0-54

2303

S 1.1.1.0-54

2302110

極秘

電信寫

昭和15

二三二八五

暗

天津
本省

八月一日後發
一日夜着

武藤總領事

昭
記
帳
簿

天津
武藤

第四二七號（部外秘）

七月三十一日當地憲兵隊ニ於テハ北京憲兵隊司令部ノ指令ニ基キ防
諜の見地ヨリ市内救世軍各關係支那人一ヲ一齊ニ取調ヘタルカ右ハ
東京ニ於ケル最近ノ英國諜報者檢舉事件トハ直接關係ナキカ如キモ
之ニ呼應セルモノニシテ一種ノ對英一シエスチア一ト認メラル
尙右ニ關聯シ英租界内居住ノ救世軍役員タル一英國婦人ヲ我憲兵
訪問シ救世軍ノ狀況ヲ任意聽取セル事實アル處右ニ付テハ英總領
ヨリ輕ク抗議シ來レリ（了）

S 1.1.1.0-54

2304

111

秘

手

電信寫

昭和14 二五三八七 (暗) 天津 八月一日後發
本省 一日夜着 通

有田外務大臣

田代總領事

第五四三號

往電第五二五號ニ關シ

三十日英國側ヨリ英國警察立會ノ下ニ租界碼頭ニ於テ檢索方承諾ノ
回答アリタルニ付軍側ト協議ノ結果大體左ノ要領ニテ近日中ニ實施
ノ豫定ナリ尙水流強キ爲本件檢索ハ最近四、五日間實施シ居ラス
一、入港船ハ碼頭到着ト共ニ反對側ヨリ乗船檢問檢索終了迄海關ノ手
ニ依リ租界トノ交通ヲ遮斷ス(海關側手配濟)
二、出港船ハ出港一定時間前ニ通報セシメ檢問檢索ヲ行フ

右ニ實施ノ場合從來支那人乗客下船ノ爲ノ大連碼頭停船ヲ中止スヘ
キヤ否ヤ未定ナルモ英國側カ租界内立入ヲ容認セサル限り船内ノミ
ニテハ短時間ニ充分ナル取調不能ニ付此ノ點ハ從來通りトスル必要
アルヘシトノコトナリ
北京、上海、英へ傳電セリ

天持也

記帳簿

S 1.1.1.0-54

2306

S 1.1.1.0-54

2305

112

REEL No. A-0259

0090

アジア歴史資料センター



總番號亞 402

1

東京ニ於ケル排英運動ニ關シ在京英國大使ヨリ
申出ノ件(天津租界問題關係)

七月三十一日附在京英國大使發有田大臣
宛半公信要譯文

(昭和一四八一 亞一)

拜啓陳者本朝大使館前ヲ反英的性質ヲ有スル旗及「ポスター」ニ依
リ飾ラレタル數台ノ市營自動車カ通過シタルコトヲ承知致候
從來屢次ノ機會ニ東京其ノ他ニ於テ行ハレ居ル反英運動ハ純然タル
民衆ノ感情ノ表現ナルコトヲ本使ニ傳ヘラレタルカ本使ハ時々當館館
員ニ依リ引見セラレ居ル反英運動及集會ニ從事シ居ル者ノ代表ハ屢
々全ク都市又ハ府縣會ノ議員ニ依リ構成セラレ居ルコトヲ看取致候
右ハ之等運動カ或ル程度公ノ色彩ヲ持チ居ルコトヲ現ハスモノト思

S 1.1.1.0-54 2307

113

天仲社

2

考セラレ殊ニ今回ノ如ク東京市官憲カ其ノ市營自動車ヲ排英運動ノ
目的ニ使用スルヲ許シ居ルカ如キハ多少行過キタル措置ト存セラレ
候

斯ル狀態ノ下ニ國際會議ヲ續行シ置クコトハ前例ナキコトト思考セ
ラレルモノニシテ本使ハ茲ニ本日起リタルカ如キ斯ル運動ニ對シ官
憲又ハ公共團體ノ支持ノ現實ニ對シ抗議スルハ本使ノ義務ト存スル
モノニ有之候

敬具

S 1.1.1.0-54

2308

114

Copy

Asia 1-402

BRITISH EMBASSY,
TOKYO.

170/72K(4)/39.

31st July, 1939

My dear Minister,

I am informed that several tram-cars passed in front of the Embassy this morning draped with banners and posters of an anti-British character.

It has been represented to me on various occasions that the anti-British demonstrations which have been taking place in Tokyo and elsewhere are the expression of purely popular sentiments, but I have observed that the delegations which have been received from time to time by members of my staff as representatives of those taking part in anti-British demonstrations and meetings have in some cases consisted entirely of members of municipal or prefectural assemblies. I feel that this gives a certain official air to these demonstrations and when, as in the present case, the Tokyo Municipal authorities allow their tram-cars to be made use of for the purposes of an anti-British demonstration I feel that they are

going

115

S 1.1.1.0-54

2310

- 2 -

going a little too far.

For an international conference to be carried on in circumstances of this sort is, I believe, without precedent, and I feel that it is incumbent upon me to protest against the appearance of official or municipal support for such demonstrations as that which has occurred to-day.

Believe me,

my dear Minister,

Yours very sincerely,

(Signed) R. L. Craigie

His Excellency

Mr. Hachiro Arita,

His Imperial Japanese Majesty's
Minister for Foreign Affairs.

S 1.1.1.0-54

116 2309

REEL No. A-0259

0092

アジア歴史資料センター

秘

寫

陸軍省
陸軍部
陸軍部
陸軍部

陸軍

天
坤
松
子

電報寫

八月二日 一五時〇五分發
一八時〇〇分著

武藤少將宛

發信者 第二十七師團參謀長

本參電第五二四號

重務電第一一八二號（武藤少將ヨリ第二二號）ニ依ル照會ノ件回答

一、萬國橋ニ於ケル牛乳ノ搬入ニ對シ調査ノ結果検査上ノ手心ヲ加ヘ

タル事實ナシ但シ搬入者自身ガ數量ヲ加減シタル結果二十九日六

七四立、三十日二五立、三十一日一一三立、一日四一〇立ノ數字

ヲ示セリ

二、白河航行船舶ニ對スル塘沽等ニ於ケル檢問、檢索スル件ハ研究ノ

ミニテ實施セズ

(終)

S 1.1.1.0-54

2314 117

REEL No. A-0259

0093

アジア歴史資料センター

秘

手

電信寫

昭和十四年 二五五六八 暗 天津 八月二日後發 本省 二日夜着

有田外務大臣

第五四八號

往電第四八九號ニ關シ

其ノ後五回ニ亘リ委員會開催ヲ見タルカ本間部隊參謀長轉任ノ爲今
般新任當地特務機關長淺海大佐委員長ニ就任セリ現在迄ニ議題トナ
レル主ナル點概略左ノ通り(委細郵報)

一、特三區都市計畫(三年計畫)ヲ促進シ邦人商社ノ進出ニ支障ナカ
ラシム

二、海關ハ近キ將來ニ於テ特三區白河岸ニ移轉セシム

三、埠頭及倉庫ハ一應華北交通ヲシテ建設經營セシムルコトトシ特三
區ニ差當リ三百九十米、一萬平方米(將來ハ一千百米、六萬平方
米)ヲ設備スル外塘沽ヲモ利用ス(既ニ使用開始)

四、特三區北部白河突出部河沿道路ヲ十六米ニ擴張ス(八月中旬完成)
五、宮島街ヲ延長シテシンコウ路ニ接続セシム

六、日本橋ノ交通輻輳ヲ救フ爲宮島街ヨリ伊太利租界へ架橋ノ要アリ
トノ主張アリタルモ水流強ク工事不能ノ爲審議ヲ中止ス

七、特一區及特三區電話ヲ英租界電話局ヨリ切離シ華北電報圈内ニ入
ル

八、保管用倉庫トシテ三ノ外約六萬平方米ヲ要スル見込ノ處内地倉庫
業者ハ埠頭兼營ニアラサレハ進出ノ希望ナキ由ニテ此ノ點將來調
整ヲ要ス 北京、濟南、青島、上海ニ轉電セリ

田代總領事

天津秘

書

S 1.1.1.0-54

2313

S 1.1.1.0-54

2312 1181

REEL No. A-0259

0094

アジア歴史資料センター

秘



電信寫

昭和十一年 二五五二六

(暗)

天津 八月二日午後
本省 二日夜着

頭、歐

送

田代總領事

有田外務大臣

第五五〇號

往電第五三八號ニ關シ

二日川村ヨリ中國銀行副經理長ト會見說得ニ努メタルモ效果ナカリ

ン旨報告アリタリ

北京、上海へ傳電セリ

天保光子

S 1.1.1.0-54

2314 119

REEL No. A-0259

0096

アジア歴史資料センター

公 信 案

外 務 省

本信寫送付先 北京(送)、上海(送)

(別紙要一、四〇一 証文書、其、併添付、ニト)

(上海宛、上海第一郵局)

日本標準規格JIS

S. 1.1.1.0-54 2316 121

文書課長 (廣野)

文書課發送 昭和拾四年八月參日 發送済

主 東亞局長 了

管 重一 普通 第三・二號 昭昭和拾四年八月參日 日附 附屬 アリ

受 在天津

田代總領事

有田大臣

天津英租界牛乳肉類之肉之在京英國大使申出件

本件ニ肉之本年七月二十八日附在京英國大使

發本大臣宛半公信寫別添送付ス委細

右ニテ了悉相成度

公 信 案

外 務 省

發信用 執務用

主信	3	1	4
附 甲	(Y)	(R)	(V)
乙			
丙			
丁			

備考

名 件 名 人 信 受

名 件 名 人 信 發

名 件 名 人 信 發

有田大臣

昭和拾四年八月參日 日附 附屬 アリ

正校 (原稿) 答 (淨書)

昭和十四年 八月 二日 起 算

別紙

天津租界

18.6.1

S. 1.1.1.0-54 2315 3 120 24

REEL No. A-0259



東亞局長

機密第一〇九〇號

第一課

昭和七年八月拾四日接電

天津駐在

昭和十四年六月三日

在天津

總領事田代重徳



外務大臣 有田八郎 殿

英側租界警備力増強ニ關スル幹部會議開催件
本件ニ關シ何等御参考迄別紙ニ通り報告申進ス

本信寫送附先

上海 香港 漢口 廣東 廈門 青島
南京 山海關 唐山

S. 1.1.1.0 -54

2317

122

天警高秘第五四一號

昭和十四年七月三十一日

在天津總領事館

警察署長 田島周平

在北京大使館

警務部長 堀内干城 殿

在天津

總領事 田代重德 殿

英側ノ租界警備力増強ニ關スル幹部會議開催ノ件

本件ニ關シ當署使用外人諜者ヲ英工部局職員筋ヨリ諜知提報スル處ニ據レハ香港政廳ニ於テハ時局柄警備力ノ増強ヲ

圖ル意々七月十八日ヨリ英人男子青年全部ヲ豫備隊ニ編入訓練ヲ實施スル豫定ニシテ之カ成果如何ニ依リ華人男子ヲモ採用スル計劃ナルカ之ヲ合スレハ總人員實ニ十八萬餘ニ達スル見込ナル狀況ニ関シ天津租界警備ノ參考トシテ天津總領事宛電報ヲ來リタルカ右ニ對シ「ジャミン」總領事ハ不取取本月十七日總領事館ニ租界警備警戒方ニ關スル幹部會議ヲ開催シ「テニス」署長「リットラー」義勇隊長駐屯軍司令官補「ロリス」大佐等十餘名出席ノ上種々協議ノ結果

天津ニ於テハ香港ニ準スル警備力ノ増強方法ヲキ處現有警備力タル駐屯軍七百名義勇隊二百五十名工部局四百名計一千三百五十名ニテハ非常事態惹起ノ場合租界警備全然不能ナル狀態ナルヲ以テ曩ニ電請ノ正規兵

S 1.1.1.0-54

2319

S 1.1.1.0-54

2318

123

一千名ノ増派方再度電議スルコト
ニ非常事態發生ノ場合ニ於ケル犧牲ヲ最少限度ニ縮少スル
ニテ天津在留英人(駐屯軍工部局義勇隊ヲ除ク)ヲ八月一日
項ヨリ一時香港へ撤退セシムルコトノ三項ヲ決定シ直チニ此
上日本國並ニ香港政廳向ケ通電セリ
右情報ノ儘何等御参考迄茲ニ報告申進ス

S 1.1.1.0 -54

232A

124

July 22nd. Milk.

Supply was subjected to serious delays of from two to five or more hours.

July 25th. Milk.

Situation was unchanged and delays continued.

July 26th. Milk.

Situation was still unchanged, with long delays.

July 27th. Milk.

Further delays occurred.

July 28th.

Two British Subjects detained for over two hours at the International Bridge.

Milk situation unchanged.

July 29th.

Situation unchanged.

July 30th. Milk.

Supply subjected to long delays. Dairies using the International Bridge were warned that as from July 30th they would have to take their turns in the queue, involving delays up to 24 hours.

July 31st.

A good supply of milk was received, though one dairy was turned back at the International Bridge. Delivery coolies were warned by Japanese sentries that each dairy would be allowed to pass only 50 litres of milk daily, and only through one point.

August 1st /

S. 1.1.1.0-54 126 2322

August 1st.

Deterioration in milk situation. Delays of 3 to 5 hours were reported, and some cases of milk being spilt.

August 2nd.

Milk entered in reasonable quantities, but after the usual long delays.

(N.B.) This diary is concerned only with delays imposed on British Subjects and on supplies for the Concession at the barriers. It is not intended to cover difficulties encountered by British shipping on the river or the anti-British agitation.

S 1.1.1.0-54 127 2321

MEMORANDUM.

Tientsin-Situation Reports.

July 17th. Barriers.

Five British employess of the British-American Tobacco Company were kept waiting at the International Bridge barrier in the afternoon for about two hours. On the same day the British railway employees who cross the barrier daily were kept waiting in the burning sun for half an hour with the result that one lady typist is suffering from slight sun stroke.

Milk.

About a thousand bottles were brought into the Concession but endless delays occurred and the situation had not improved from that of previous days. H. M. Consul-General spoke to the Japanese Consul-General and impressed particularly upon him the importance of milk being allowed to come in during the cool hours of the early morning without any delay. The Japanese Consul General professed not to know by whose orders the milk was being held but promised to look into the matter.

July 19th. Milk.

Considerable supplies were allowed to pass but delays continued, in one case three hours so that the situation was still unsatisfactory.

July 20th. Milk.

Obstruction of the passage of milk continued. Consignments being held up from half an hour to three hours. At the Race Course Road entrance only one can out of five passed after two and a half hours.

S 1.1.1.0-54

125

2323

REEL No. A-0259

アジア歴史資料センター



7.87
抄
送
文
件
}

BRITISH EMBASSY,
TOKYO.

3rd August 1939.

Dear Mr. Kato, 朝海

With reference to our conversation yesterday about conditions in Tientsin, I send you herewith a memorandum giving a brief summary of the situation reports received from His Majesty's Consul-General.

As you will see, there has been in particular little amelioration of the milk situation during the last month and a half, and on August 1st it even took a turn for the worse. I am sure you will agree that the time is now ripe for a very rapid improvement.

Yours sincerely,

Mr. Sotomatsu Kato,
C/o The Gaimusho,
Tokyo.



128
S 1.1.1.0-54 2324



懸案

加藤公使
の件

大臣
次官
田中

總番號一 407

國別 英

件名	天津租界問題(牛乳搬入阻止)ニ關スル件	
接到	多系、多管。加藤公使	8月3日
	主管課。	8月4日
處置	歐二、條二、通三、 省内、情三、米一、調五、 電信、文書、儀典。	8月5日
	省外。陸、海、參本、軍令。	8月5日
出先	要領電報	月 日
	寫郵送 天津。(北京(K)、上海)	8月10日
回答	起案	月 日
	發送	月 日
	出先~郵電報	月 日
備考	省内外~寫	月 日

東亞局長

東亞局第二課長

主任

要再回

青

天津租界問題

S 1.1.1.0-54 129 2325

REEL No. A-0259